

学校コード F126310107519

注3

設置年度 平成 31年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

注2

京都女子大学 発達教育学部 心理学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人京都女子学園
令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務部 大学改革推進室

職名・氏名 シンチョウ マエカワ ユウタ
室長・前川 雄太

電話番号 075-531-9027

（夜間） 075-531-9027

e-mail dks@kyoto-wu.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人京都女子学園

(2) 大学名

京都女子大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒605-8501

京都府京都市東山区今熊野北日吉町35番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(シバハラ ゲンキ) 芝原 玄記 (平成21年10月16日)		
学長	(ハヤシ タダユキ) 林 忠行 (平成26年5月16日)	(タケヤス ヒデコ) 竹安 栄子 (令和2年5月15日)	就任期間満了に伴い令和2年5月15日に変更(3)
学部長	(ヨシムラ マサル) 吉村 英 (平成29年4月1日)	(ミヤノ ジュンジ) 宮野 純次 (令和2年4月1日)	就任期間満了に伴い令和2年4月1日に変更(2)
学科長等	(ヒロセ タケヒコ) 広瀬 雄彦 (平成31年4月1日)	(ヒロセ タケヒコ) (イワハラ アキヒコ) 広瀬 雄彦 岩原 昭彦 (令和3年4月1日) (令和2年4月1日)	就任期間満了に伴い令和3年4月1日に変更(3) 就任期間満了に伴い令和2年4月1日に変更(2)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)

令和4年度に報告する内容 → (4)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください(作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」を確認してください)。
 ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和4年度までの5年間)ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
発達教育学部 心理学科 学士(心理学)	文学関係	4年	55人	年次 若干人	220人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	() []	() []	55 (-) [-]	() []	() []	55 (-) [-]	1.01倍	一倍							
志願者数	() []	() []	637 (-) [-]	() []	635 (-) [-]	() []	390 (8) [-]	() []	479 (4) [1]	() []	() []	() []			
受験者数	() []	() []	631 (-) [-]	() []	624 (-) [-]	() []	383 (8) [-]	() []	468 (4) [1]	() []	() []	() []			
合格者数	() []	() []	163 (-) [-]	() []	163 (-) [-]	() []	131 (1) [-]	() []	200 (0) [1]	() []	() []	() []			
B 入学者数	() []	() []	57 (-) [-]	() []	52 (-) [-]	() []	55 (1) [-]	() []	61 (0) [1]	() []	() []	() []			
入学定員超過率 B/A			1.03		0.94		1.00		1.10						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] ()	[] ()	57 [-] (-)	0 [-] (-)	52 [1] (-)	0 [-] (-)	55 [-] (-)	0 [-] (-)	61 [1] (-)	0 [-] (-)			令和3年度 3年次編入1名含む
2年次	/		[] ()	[] ()	57 [-] (-)	0 [-] (-)	52 [1] (-)	0 [-] (-)	55 [-] (-)	0 [-] (-)			
3年次	/		/		[] ()	[] ()	58 [-] (-)	0 [-] (-)	51 [1] (-)	0 [-] (-)			
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	58 [-] (-)	0 [-] (-)			
計	[] ()	[] ()	57 [-] (-)		109 [1] (-)		165 [1] (-)		225 [2] (-)				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	57人	0人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	109人	0人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	165人	1人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	1人	0人	除籍
			令和3年度	人	人	
令和4年度	225人	0人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
合計		1人		1人	0人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{57} = \boxed{0} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{109} = \boxed{0} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{165} = \boxed{0.6} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{225} = \boxed{0} \%$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<発達教育学部 心理学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	心理学入門演習	1前	2			2	1					
	心理的アセスメント	1後	2				2					
	心理学概論	1前	2			1						
	臨床心理学概論	1後	2				1					
	公認心理師の職責	1後		2		1	2					
	心理学統計法	1後	2									兼1
	人体の構造と機能及び疾病	1前		2								兼3
	医療倫理学	1後		2								兼1
	心理学研究法 I	1前	2									兼1
	心理学研究法 II	1後		2								兼1
	心理学研究法 III	2前		2		1						
	心理学研究法 IV	2後		2		1						
	心理学文献講読 I	2前	2			1	1					
	心理学文献講読 II	2後	2			1	1					
	心理学実験 I	2前		2		1						兼1
	心理学実験 II	2後		2		1						兼1
	発達心理学	2前		2			1					
	乳幼児心理学	2後		2			1					
	障害者・障害児心理学	2後		2			1					
	感情・人格心理学	2後		2								兼1
	精神疾患とその治療	2前		2								兼1
	学習・言語心理学A	2前		2								兼1
	学習・言語心理学B	2後		2								兼1
専門科目	教育・学校心理学A	2前		2		1						
	教育・学校心理学B	2後		2								兼1
	知覚・認知心理学A	2前		2		1						
	知覚・認知心理学B	2後		2		1						
	心理学的支援法A	2後		2			1					
	心理学的支援法B	3前		2			1					
	社会・集団・家族心理学	2後		2		1						
	社会・集団・家族心理学	3後		2								兼1
	司法・犯罪心理学A	3前		2								兼1
	司法・犯罪心理学B	3後		2		1						
	青年心理学	3前		2			1					
	生徒指導心理学	3前		2								兼1
	発達障害児の心理と教育	3前		2			1					
	教育認知心理学	3後		2								兼1
	福祉心理学	3後		2			1					
	関係行政論	3後		2								兼1
	産業・組織心理学	3前		2								兼1
	神経・生理心理学	3前		2		1						
	健康・医療心理学	3後		2		1						
	成人・老年心理学	3後		2		1						
心理演習A	3前		2		1	2					兼1	
心理演習B	3後		2		2	2						
心理学演習 I	3前	2			4	4						
心理学演習 II	3後	2			4	4						
心理学演習 III	4前	2			4	4						
心理学演習 IV	4後	2			4	4						
心理実習	4通		2		4	4						
卒業研究	4通	6			4	4						
小計(51科目)	-	-	30	76	0	4	4	0	0	0		兼16

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	心理学入門演習	1前	2			2	2					
	心理的アセスメント	1後	2				2					
	心理学概論	1前	2			1						
	臨床心理学概論	1後	2				1					
	公認心理師の職責	1後		2			3	2				
	心理学統計法	1後	2									兼1
	人体の構造と機能及び疾病	1前		2								兼1
	医療倫理学	1後		2								兼1
	心理学研究法 I	1前	2									兼1
	心理学研究法 II	1後		2								兼1
	心理学研究法 III	2前		2		1						
	心理学研究法 IV	2後		2		1						
	心理学文献講読 I	2前	2			1	1					
	心理学文献講読 II	2後	2			1	1					
	心理学実験 I	2前		2		1						兼1
	心理学実験 II	2後		2		1						兼1
	発達心理学	2前		2			1					
	乳幼児心理学	2後		2			1					
	障害者・障害児心理学	2後		2			1					
	感情・人格心理学	2後		2								兼1
	精神疾患とその治療	2前		2								兼1
	学習・言語心理学A	2前		2								兼1
	学習・言語心理学B	2後		2								兼1
専門科目	教育・学校心理学A	2前		2		1						
	教育・学校心理学B	2後		2								兼1
	知覚・認知心理学A	2前		2		1						
	知覚・認知心理学B	2後		2		1						
	心理学的支援法A	2後		2			1	1				
	心理学的支援法B	3前		2			1	1				
	社会・集団・家族心理学	2後		2		1						
	社会・集団・家族心理学	3後		2								兼1
	司法・犯罪心理学A	3前		2								兼1
	司法・犯罪心理学B	3後		2		1						
	青年心理学	3前		2			1					
	生徒指導心理学	3前		2								兼1
	発達障害児の心理と教育	3前		2			1					
	教育認知心理学	3後		2								兼1
	福祉心理学	3後		2			1					
	関係行政論	3後		2								兼1
	産業・組織心理学	3前		2								兼1
	神経・生理心理学	3前		2		1						
	健康・医療心理学	3後		2		1						
	成人・老年心理学	3後		2		1						
心理演習A	3前		2		1	2					兼1	
心理演習B	3後		2		2	2					兼1	
心理学演習 I	3前	2			4	4						
心理学演習 II	3後	2			4	4						
心理学演習 III	4前	2			4	4						
心理学演習 IV	4後	2			4	4						
心理実習	4通		2		4	4						
卒業研究	4通	6			4	4						
小計(51科目)	-	-	30	76	0	5	3	0	0	0		兼12

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
仏教学	仏教学ⅠA	1前	2								兼1
	仏教学ⅠB	1後	2								兼1
	仏教学ⅡA	3前	2								兼1
	仏教学ⅡB	3後	2								兼1
	現代と仏教A	2前		2							兼1
	現代と仏教B	2後		2							兼1
	仏教文学A	2前		2							兼1
	仏教文学B	2後		2							兼1
	仏教文化A	2前		2							兼1
	仏教文化B	2後		2							兼1
	仏教思想A	2前		2							兼1
	仏教思想B	2後		2							兼1
	外国語で読む仏教A	2前		2							兼1
	外国語で読む仏教B	2後		2							兼1
	地域と仏教演習	2後		2							兼1
	社会と仏教特論	2後		2							兼1
小計(16科目)	-	-	8	24	0	0	0	0	0	0	兼7
言語コミュニケーション科目	英語ⅠA1	1前	1								兼6
	英語ⅠA2	1前	1								兼6
	英語ⅠB1	1後	1								兼6
	英語ⅠB2	1後	1								兼6
	英語ⅡA1	2前		1							兼1
	英語ⅡA2	2前		1							兼1
	英語ⅡA3	2前		1							兼1
	英語ⅡA4	2前		1							兼2
	英語ⅡA5	2前		1							兼1
	英語ⅡA6	2前		1							兼2
	英語ⅡA7	2前		1							兼2
	英語ⅡA8	2前		1							兼3
	英語ⅡB1	2後		1							兼1
	英語ⅡB2	2後		1							兼1
	英語ⅡB3	2後		1							兼1
	英語ⅡB4	2後		1							兼2
	英語ⅡB5	2後		1							兼1
	英語ⅡB6	2後		1							兼2
	英語ⅡB7	2後		1							兼2
	英語ⅡB8	2後		1							兼3
	英語ⅢA1	3前		1							兼1
	英語ⅢA2	3前		1							兼1
	英語ⅢB1	3後		1							兼1
	英語ⅢB2	3後		1							兼2
	ドイツ語ⅠA1	1前		1							兼5
	ドイツ語ⅠA2	1前		1							兼2
	ドイツ語ⅠB1	1後		1							兼5
	ドイツ語ⅠB2	1後		1							兼3
	ドイツ語ⅡA1	2前		1							兼2
	ドイツ語ⅡA2	2前		1							兼2
	ドイツ語ⅡA3	2前		1							兼1
	ドイツ語ⅡB1	2後		1							兼2
	ドイツ語ⅡB2	2後		1							兼2
	ドイツ語ⅡB3	2前		1							兼1
ドイツ語ⅢA1	3前		1							兼1	
ドイツ語ⅢA2	3前		1							兼1	
ドイツ語ⅢB1	3後		1							兼1	
ドイツ語ⅢB2	3後		1							兼1	
ドイツ語ⅢA3	4前		1							兼1	
ドイツ語ⅢB3	4後		1							兼1	
フランス語ⅠA1	1前		1							兼2	
フランス語ⅠA2	1前		1							兼2	
フランス語ⅠB1	1後		1							兼2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
仏教学	仏教学ⅠA	1前	2								兼1
	仏教学ⅠB	1後	2								兼1
	仏教学ⅡA	3前	2								兼1
	仏教学ⅡB	3後	2								兼1
	現代と仏教A	2前		2							兼1
	現代と仏教B	2後		2							兼1
	仏教文学A	2前		2							兼1
	仏教文学B	2後		2							兼1
	仏教文化A	2前		2							兼1
	仏教文化B	2後		2							兼1
	仏教思想A	2前		2							兼1
	仏教思想B	2後		2							兼1
	外国語で読む仏教A	2前		2							兼1
	外国語で読む仏教B	2後		2							兼1
	地域と仏教演習	2後		2							兼2
	社会と仏教特論	2後		2							兼1
小計(16科目)	-	-	8	24	0	0	0	0	0	0	兼9
言語コミュニケーション科目	英語ⅠA1	1前	1								兼6
	英語ⅠA2	1前	1								兼5
	英語ⅠB1	1後	1								兼6
	英語ⅠB2	1後	1								兼5
	英語ⅡA1	2前		1							兼1
	英語ⅡA2	2前		1							兼1
	英語ⅡA3	2前		1							兼1
	英語ⅡA4	2前		1							兼2
	英語ⅡA5	2前		1							兼1
	英語ⅡA6	2前		1							兼2
	英語ⅡA7	2前		1							兼2
	英語ⅡA8	2前		1							兼3
	英語ⅡB1	2後		1							兼1
	英語ⅡB2	2後		1							兼1
	英語ⅡB3	2後		1							兼1
	英語ⅡB4	2後		1							兼2
	英語ⅡB5	2後		1							兼1
	英語ⅡB6	2後		1							兼2
	英語ⅡB7	2後		1							兼2
	英語ⅡB8	2後		1							兼3
	英語ⅢA1	3前		1							兼1
	英語ⅢA2	3前		1							兼1
	英語ⅢB1	3後		1							兼1
	英語ⅢB2	3後		1							兼2
	ドイツ語ⅠA1	1前		1							兼3
	ドイツ語ⅠA2	1前		1							兼3
	ドイツ語ⅠB1	1後		1							兼3
	ドイツ語ⅠB2	1後		1							兼3
	ドイツ語ⅡA1	2前		1							兼2
	ドイツ語ⅡA2	2前		1							兼2
	ドイツ語ⅡA3	2前		1							兼2
	ドイツ語ⅡB1	2後		1							兼2
	ドイツ語ⅡB2	2後		1							兼2
	ドイツ語ⅡB3	2後		1							兼2
ドイツ語ⅢA1	3前		1							兼1	
ドイツ語ⅢA2	3前		1							兼1	
ドイツ語ⅢB1	3後		1							兼1	
ドイツ語ⅢB2	3後		1							兼1	
ドイツ語ⅢA3	4前		1							兼1	
ドイツ語ⅢB3	4後		1							兼1	
フランス語ⅠA1	1前		1							兼2	
フランス語ⅠA2	1前		1							兼2	
フランス語ⅠB1	1後		1							兼2	

言語コミュニケーション科目

授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
フランス語 I B2	1後		1							兼2	
フランス語 II A1	2前		1							兼3	
フランス語 II A2	2前		1							兼2	
フランス語 II A3	2前		1							兼2	
フランス語 II B1	2後		1							兼2	
フランス語 II B2	2後		1							兼2	
フランス語 II B3	2後		1							兼2	
フランス語 III A1	3前		1							兼1	
フランス語 III A2	3前		1							兼1	
フランス語 III B1	3後		1							兼1	
フランス語 III B2	3後		1							兼1	
フランス語 III A3	4前		1							兼1	
フランス語 III B3	4後		1							兼1	
中国語 I A1	1前		1							兼4	
中国語 I A2	1前		1							兼4	
中国語 I B1	1後		1							兼4	
中国語 I B2	1後		1							兼4	
中国語 II A1	2前		1							兼4	
中国語 II A2	2前		1							兼3	
中国語 II A3	2前		1							兼2	
中国語 II B1	2後		1							兼3	
中国語 II B2	2後		1							兼2	
中国語 II B3	2後		1							兼2	
中国語 III A1	3前		1							兼1	
中国語 III A2	3前		1							兼1	
中国語 III B1	3後		1							兼1	
中国語 III B2	3後		1							兼1	
中国語 III A3	4前		1							兼2	
中国語 III B3	4後		1							兼1	
韓国語 I A1	1前		1							兼4	
韓国語 I A2	1前		1							兼4	
韓国語 I B1	1後		1							兼4	
韓国語 I B2	1後		1							兼4	
韓国語 II A1	2前		1							兼3	
韓国語 II A2	2前		1							兼2	
韓国語 II A3	2前		1							兼2	
韓国語 II B1	2後		1							兼2	
韓国語 II B2	2後		1							兼2	
韓国語 II B3	2後		1							兼1	
韓国語 III A1	3前		1							兼1	
韓国語 III A2	3前		1							兼1	
韓国語 III B1	3後		1							兼1	
韓国語 III B2	3後		1							兼1	
韓国語 III A3	4前		1							兼1	
韓国語 III B3	4後		1							兼1	
小計(88科目)	-	4	84	0	0	0	0	0	0	0	兼58

言語コミュニケーション科目

授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
フランス語 I B2	1後		1								兼2
フランス語 II A1	2前		1								兼3
フランス語 II A2	2前		1								兼2
フランス語 II A3	2前		1								兼2
フランス語 II B1	2後		1								兼3
フランス語 II B2	2後		1								兼2
フランス語 II B3	2後		1								兼2
フランス語 III A1	3前		1								兼1
フランス語 III A2	3前		1								兼1
フランス語 III B1	3後		1								兼1
フランス語 III B2	3後		1								兼1
フランス語 III A3	4前		1								兼1
フランス語 III B3	4後		1								兼1
中国語 I A1	1前		1								兼4
中国語 I A2	1前		1								兼4
中国語 I B1	1後		1								兼4
中国語 I B2	1後		1								兼4
中国語 II A1	2前		1								兼4
中国語 II A2	2前		1								兼3
中国語 II A3	2前		1								兼2
中国語 II B1	2後		1								兼3
中国語 II B2	2後		1								兼2
中国語 II B3	2後		1								兼2
中国語 III A1	3前		1								兼1
中国語 III A2	3前		1								兼1
中国語 III B1	3後		1								兼1
中国語 III B2	3後		1								兼1
中国語 III A3	4前		1								兼1
中国語 III B3	4後		1								兼1
韓国語 I A1	1前		1								兼5
韓国語 I A2	1前		1								兼5
韓国語 I B1	1後		1								兼5
韓国語 I B2	1後		1								兼5
韓国語 II A1	2前		1								兼5
韓国語 II A2	2前		1								兼3
韓国語 II A3	2前		1								兼2
韓国語 II B1	2後		1								兼3
韓国語 II B2	2後		1								兼2
韓国語 II B3	2後		1								兼2
韓国語 III A1	3前		1								兼1
韓国語 III A2	3前		1								兼1
韓国語 III B1	3後		1								兼1
韓国語 III B2	3後		1								兼1
韓国語 III A3	4前		1								兼1
韓国語 III B3	4後		1								兼1
日本語 I A1	1前		1								兼1
日本語 I A2	1前		1								兼1
日本語 I B1	1後		1								兼1
日本語 I B2	1後		1								兼1
小計(92科目)	-	4	88	0	0	0	0	0	0	0	兼60

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	言語と文化1	1～4			2						兼1
	言語と文化2	1～4			4						兼1
	言語と文化3	1～4			4						兼1
	言語と文化4	1～4			4						兼1
	言語と文化5	1～4			4						兼1
	言語と文化6	1～4			4						兼1
	言語と文化7	1～4			4						兼1
	言語と文化8	1～4			4						兼1
	言語と文化9	1～4			2						兼1
	言語と文化10	1～4			2						兼1
	小計(10科目)	-	0	0	34	0	0	0	0	0	兼9
情報コミュニケーション科目	情報リテラシー基礎	1前	2								兼4
	情報リテラシー応用	1後		2							兼2
	情報コミュニケーションA	2後		2							兼1
	情報コミュニケーションB	2前		2							兼2
	情報コミュニケーションC	2後		2							兼2
	情報コミュニケーションD	2前		2							兼2
	情報コミュニケーションE	2後		2							兼2
	情報コミュニケーションF	2前		2							兼2
	情報コミュニケーションG	2前		2							兼2
	情報コミュニケーションH	2後		2							兼1
	小計(10科目)	-	2	18	0	0	0	0	0	0	兼16
学健康科目	運動と健康科学	1前・後	2								兼1
	スポーツ実践	1前・後		1							兼4
	小計(2科目)	-	2	1	0	0	0	0	0	0	兼5
京女の教養学	教養科目A(文学と思想1)	1後		2							兼1
	教養科目A(文学と思想2)	1後		2							兼1
	教養科目A(言語と文化1)	1後		2							兼5
	教養科目A(言語と文化2)	1後		2							兼4
	教養科目A(歴史と文化1)	1後		2							兼1
	教養科目A(歴史と文化2)	1後		2							兼1
	教養科目A(芸術と表現1)	1後		2							兼1
	教養科目A(芸術と表現2)	1後		2							兼1
	教養科目A(市民と社会1)	1後		2							兼1
	教養科目A(市民と社会2)	1後		2							兼1
	教養科目A(福祉とくらし1)	1後		2							兼1
	教養科目A(福祉とくらし2)	1後		2							兼1
	教養科目A(心とからだ1)	1後		2							兼1
	教養科目A(心とからだ2)	1後		2							兼1
	教養科目A(環境と生命1)	1後		2							兼1
	教養科目A(環境と生命2)	1後		2							兼1
	教養科目A(数と情報1)	1後		2							兼1
	教養科目A(数と情報2)	1後		2							兼1
	教養科目B(文学と思想3)	2前		2							兼1
	教養科目B(文学と思想4)	2前		2							兼1
	教養科目B(言語と文化3)	2前		2							兼4
	教養科目B(言語と文化4)	2前		2							兼4
	教養科目B(歴史と文化3)	2前		2							兼3
	教養科目B(歴史と文化4)	2前		2							兼1
	教養科目B(芸術と表現3)	2前		2							兼1
	教養科目B(芸術と表現4)	2前		2							兼1
	教養科目B(市民と社会3)	2前		2							兼1
	教養科目B(市民と社会4)	2前		2							兼1
	教養科目B(福祉とくらし3)	2前		2							兼1
	教養科目B(福祉とくらし4)	2前		2							兼1
教養科目B(心とからだ3)	2前		2			1				兼1	
教養科目B(心とからだ4)	2前		2							兼1	
教養科目B(環境と生命3)	2前		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	言語と文化1	1～4			2						兼1
	言語と文化2	1～4			4						兼1
	言語と文化3	1～4			4						兼1
	言語と文化4	1～4			4						兼1
	言語と文化5	1～4			4						兼1
	言語と文化6	1～4			4						兼1
	言語と文化7	1～4			4						兼1
	言語と文化8	1～4			4						兼1
	言語と文化9	1～4			2						兼1
	言語と文化10	1～4			2						兼1
	小計(10科目)	-	0	0	34	0	0	0	0	0	兼9
情報コミュニケーション科目	情報リテラシー基礎	1前	2								兼4
	情報リテラシー応用	1後		2							兼1
	情報コミュニケーションA	2後		2							兼1
	情報コミュニケーションB	2前		2							兼2
	情報コミュニケーションC	2後		2							兼2
	情報コミュニケーションD	2前		2							兼2
	情報コミュニケーションE	2後		2							兼1
	情報コミュニケーションF	2前		2							兼1
	情報コミュニケーションG	2前		2							兼2
	情報コミュニケーションH	2後		2							兼1
	小計(10科目)	-	2	18	0	0	0	0	0	0	兼15
学健康科目	運動と健康科学	1前・後	2								兼1
	スポーツ実践	1前・後		1							兼4
	小計(2科目)	-	2	1	0	0	0	0	0	0	兼5
京女の教養学	教養科目A(文学と思想1)	1後		2							兼1
	教養科目A(文学と思想2)	1後		2							兼1
	教養科目A(言語と文化1)	1後		2							兼5
	教養科目A(言語と文化2)	1後		2							兼1
	教養科目A(歴史と文化1)	1後		2							兼1
	教養科目A(歴史と文化2)	1後		2							兼2
	教養科目A(芸術と表現1)	1後		2							兼1
	教養科目A(芸術と表現2)	1後		2							兼1
	教養科目A(市民と社会1)	1後		2							兼1
	教養科目A(市民と社会2)	1後		2							兼1
	教養科目A(福祉とくらし1)	1後		2							兼1
	教養科目A(福祉とくらし2)	1後		2							兼1
	教養科目A(心とからだ1)	1後		2							兼1
	教養科目A(心とからだ2)	1後		2							兼1
	教養科目A(環境と生命1)	1後		2							兼1
	教養科目A(環境と生命2)	1後		2							兼1
	教養科目A(数と情報1)	1後		2							兼1
	教養科目A(数と情報2)	1後		2							兼1
	教養科目B(文学と思想3)	2前		2							兼1
	教養科目B(文学と思想4)	2前		2							兼1
	教養科目B(言語と文化3)	2前		2							兼4
	教養科目B(言語と文化4)	2前		2							兼4
	教養科目B(歴史と文化3)	2前		2							兼2
	教養科目B(歴史と文化4)	2前		2							兼1
	教養科目B(芸術と表現3)	2前		2							兼1
	教養科目B(芸術と表現4)	2前		2							兼1
	教養科目B(市民と社会3)	2前		2							兼1
	教養科目B(市民と社会4)	2前		2							兼1
	教養科目B(福祉とくらし3)	2前		2							兼1
	教養科目B(福祉とくらし4)	2前		2							兼1
教養科目B(心とからだ3)	2前		2			1				兼1	
教養科目B(心とからだ4)	2前		2							兼1	
教養科目B(環境と生命3)	2前		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	教養科目B(環境と生命4)	2前		2								兼1
	教養科目B(数と情報3)	2前		2								兼1
	教養科目B(数と情報4)	2前		2								兼1
	教養科目C(京都を学ぶ)	2後		2								兼1
	教養科目C(英語で京都を学ぶ)	2後		2								兼1
	教養科目C(女性を生きる)	2後		2								兼1
	教養科目C(くらしを科学する)	2後		2								兼1
	教養科目C(多様な社会を理解する)	2後		2								兼1
	小計(41科目)	-	0	82	0	1	0	0	0	0	0	0
キャリア形成科目	キャリア開発 I	1後		2								兼1
	キャリア開発 II	2前		2								兼1
	職業体験実習	3通		2								兼1
	小計(3科目)	-	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼1
連携活動科目	連携活動入門	1後			2							兼1
	地域連携講座A1	1後			2							兼1
	地域連携講座A2	1後			2							兼1
	地域連携講座B1	2前			2							兼2
	地域連携講座B2	2前			2							兼1
	産学連携講座A1	1後			2							兼1
	産学連携講座A2	1後			2							兼1
	産学連携講座A3	1後			2							兼1
	産学連携講座B1	2前			2							兼1
	産学連携講座B2	2前			2							兼1
	産学連携講座B3	2前			2							兼1
	連携課題研究	2通			2							兼2
小計(12科目)	-	0	0	24	0	0	0	0	0	0	0	兼9
図書館司書に関する科目	生涯学習概論	1通			2							兼1
	図書館概論	1通			2							兼1
	図書館制度・経営論	2通			2							兼1
	図書館情報技術論	2通			2							兼1
	図書館サービス概論	1通			2							兼1
	情報サービス論	1通			2							兼1
	児童サービス論	1通			2							兼1
	情報サービス演習	2通			2							兼1
	図書館情報資源概論	1通			2							兼1
	情報資源組織論	1通			2							兼1
	情報資源組織演習 I	2通			1							兼1
	情報資源組織演習 II	2通			1							兼1
	図書館基礎特論	2通			2							兼1
	図書館サービス特論	2通			2							兼1
	図書館情報資源特論	2通			2							兼1
	図書・図書館史	2通			2							兼1
	図書館施設論	2通			2							兼1
	図書館総合演習	3通			2							兼1
	図書館実習	4通			2							兼1
	小計(19科目)	-	0	0	36	0	0	0	0	0	0	0
合計(252科目)	-	46	291	94	4	4	0	0	0	0	0	兼153

卒業要件及び履修方法

必須科目20単位に加えて、共通領域全体から6単位以上、専門領域の専門科目から72単位以上を修得し、132単位以上修得すること(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	教養科目B(環境と生命4)	2前		2								兼1
	教養科目B(数と情報3)	2前		2								兼1
	教養科目B(数と情報4)	2前		2								兼1
	教養科目C(京都を学ぶ)	2後		2								兼1
	教養科目C(英語で京都を学ぶ)	2後		2								兼1
	教養科目C(女性を生きる)	2後		2								兼1
	教養科目C(くらしを科学する)	2後		2								兼1
	教養科目C(多様な社会を理解する)	2後		2								兼1
	小計(41科目)	-	0	82	0	1	0	0	0	0	0	0
キャリア形成科目	キャリア開発 I	1後		2								兼1
	キャリア開発 II	2前		2								兼1
	職業体験実習	3通		2								兼1
	小計(3科目)	-	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0
連携活動科目	連携活動入門	1後		2								兼1
	地域連携講座A1	1後		2								兼1
	地域連携講座A2	1後		2								兼1
	地域連携講座B1	2前		2								兼1
	地域連携講座B2	2前		2								兼1
	産学連携講座A1	1後		2								兼1
	産学連携講座A2	1後		2								兼1
	産学連携講座A3	1後		2								兼1
	産学連携講座B1	2前		2								兼1
	産学連携講座B2	2前		2								兼1
	産学連携講座B3	2前		2								兼1
	連携課題研究	2通		2								兼2
小計(12科目)	-	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0	兼9
図書館司書・学校司書に関する科目	生涯学習概論	1前・後			2							兼1
	図書館概論	1前・後			2							兼1
	図書館制度・経営論	2前・後			2							兼1
	図書館情報技術論	2前・後			2							兼1
	図書館サービス概論	1前・後			2							兼1
	情報サービス論	1前・後			2							兼1
	児童サービス論	1前・後			2							兼1
	情報サービス演習	2前・後			2							兼1
	図書館情報資源概論	1前・後			2							兼1
	情報資源組織論	1前・後			2							兼2
	情報資源組織演習 I	2前・後			1							兼1
	情報資源組織演習 II	2前・後			1							兼1
	図書館基礎特論	2前・後			2							兼1
	図書館サービス特論	2前・後			2							兼1
	図書館情報資源特論	2前・後			2							兼1
	図書・図書館史	2前・後			2							兼1
	図書館施設論	2前・後			2							兼1
	図書館総合演習	3前・後			2							兼1
	図書館実習	4前・後			2							兼1
	学校図書館サービス論	2前・後			2							兼1
教育原論	1前・後			2							兼3	
教育心理学	1前・後			2	1						兼2	
教育課程論	2前・後			2							兼3	
読書と豊かな人間性	1前・後			2							兼1	
学校経営と学校図書館	1前・後			2							兼1	
学習指導と学校図書館	1前・後			2							兼1	
小計(26科目)	-	0	0	50	1	0	0	0	0	0	0	兼18
日本語教師に関する科目	日本語教育入門	1前・後			2							兼1
	言語と社会	1前・後			2							兼1
	言語と心理	1前・後			2							兼1
	言語と教育	1前・後			2							兼1
	日本語の構造	1前・後			2							兼1
	日本語教育実習	3通			2							兼3
小計(6科目)	-	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	兼6
合計(269科目)	-	46	319	96	5	3	0	0	0	0	0	兼168

卒業要件及び履修方法

必須科目20単位に加えて、共通領域全体から6単位以上、専門領域の専門科目から72単位以上を修得し、132単位以上修得すること(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

【令和3年度】

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	心理学入門演習	1前	2			2	2					
	心理的アセスメント	1後	2				2					
	心理学概論	1前	2			1						
	臨床心理学概論	1後	2				1					
	公認心理師の職責	1後		2		3	2					
	心理学統計法	1後	2									兼1
	人体の構造と機能及び疾病 (未開講)	1前		2								兼1
	医療倫理学	1後		2								兼1
	心理学研究法 I	1前	2									兼1
	心理学研究法 II	1後		2								兼1
	心理学研究法 III	2前		2		1						
	心理学研究法 IV	2後		2		1						
	心理学文献講読 I	2前	2			1	1					
	心理学文献講読 II	2後	2			1	1					
	心理学実験 I	2前		2		1						兼1
	心理学実験 II	2後		2		1						兼1
	発達心理学	2前		2			1					
	乳幼児心理学	2後		2			1					
	障害者・障害児心理学	2後		2			1					
	感情・人格心理学	2後		2								兼1
	精神疾患とその治療	2前		2								兼1
	学習・言語心理学A	2前		2								兼1
	学習・言語心理学B	2後		2								兼1
	教育・学校心理学A	2前		2		1						
	教育・学校心理学B	2後		2								兼1
	知覚・認知心理学A	2前		2		1						
	知覚・認知心理学B	2後		2		1						
	心理学的支援法A	2後		2		1	1					
	心理学的支援法B	3前		2		1	1					
	社会・集団・家族心理学	2後		2		1						
	社会・集団・家族心理学	3後		2								兼1
	司法・犯罪心理学A	3前		2								兼1
	司法・犯罪心理学B	3後		2		1						
	青年心理学	3前		2			1					
	生徒指導心理学	3前		2								兼1
	発達障害児の心理と教育	3前		2			1					
	教育認知心理学	3後		2								兼1
	福祉心理学	3後		2			1					
	関係行政論	3後		2								兼1
	産業・組織心理学	3前		2								兼1
神経・生理心理学	3前		2		1							
健康・医療心理学	3後		2		1							
成人・老年心理学	3後		2		1							
心理演習A	3前		2		1	2					兼1	
心理演習B	3後		2		1	2					兼1	
心理学演習 I	3前	2			5	3						
心理学演習 II	3後	2			5	3						
心理学演習 III	4前	2			5	3						

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	心理学入門演習	1前	2			1	3					
	心理的アセスメント	1後	2				2					
	心理学概論	1前	2			1						
	臨床心理学概論	1後	2				1					
	公認心理師の職責	1後		2		2	3					
	心理学統計法	1後	2									兼1
	人体の構造と機能及び疾病 (未開講)	1前		2								兼3
	医療倫理学	1後		2								兼1
	心理学研究法 I	1前	2									兼1
	心理学研究法 II	1後		2								兼1
	心理学研究法 III	2前		2		1						
	心理学研究法 IV	2後		2		1						
	心理学文献講読 I	2前	2			1	1					
	心理学文献講読 II	2後	2			1	1					
	心理学実験 I	2前		2		1						兼1
	心理学実験 II	2後		2		1						兼1
	発達心理学	2前		2			1					
	乳幼児心理学	2後		2			1					
	障害者・障害児心理学	2後		2			1					
	感情・人格心理学	2後		2								兼1
	精神疾患とその治療	2前		2								兼1
	学習・言語心理学A	2前		2								兼1
	学習・言語心理学B	2後		2								兼1
	教育・学校心理学A	2前		2		1						
	教育・学校心理学B	2後		2								兼1
	知覚・認知心理学A	2前		2		1						
	知覚・認知心理学B	2後		2		1						
	心理学的支援法A	2後		2				1				
	心理学的支援法B	3前		2				1				
	社会・集団・家族心理学A	2後		2		1						
	社会・集団・家族心理学B	3後		2								兼1
	司法・犯罪心理学A	3前		2								兼1
	司法・犯罪心理学B	3後		2		1						
	青年心理学	3前		2			1					
	生徒指導心理学	3前		2								兼1
	発達障害児の心理と教育	3前		2				1				
	教育認知心理学	3後		2								兼1
	福祉心理学	3後		2				1				
	関係行政論	3後		2								兼1
	産業・組織心理学	3前		2								兼1
神経・生理心理学	3前		2		1							
健康・医療心理学	3後		2		1							
成人・老年心理学	3後		2		1							
心理演習A	3前		2		1	2					兼1	
心理演習B	3後		2		2	2						
心理学演習 I	3前	2			4	4						
心理学演習 II	3後	2			4	4						
心理学演習 III	4前	2			4	4						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	心理学演習Ⅳ	4後	2			5	3					
	心理実習	4通		2		5	3					
	卒業研究	4通	6			5	3					
	小計(51科目)	-	30	76	0	5	3	0	0	0		兼12
仏教学	仏教学ⅠA	1前	2									兼1
	仏教学ⅠB	1後	2									兼1
	仏教学ⅡA	3前	2									兼1
	仏教学ⅡB	3後	2									兼1
	現代と仏教A	2前		2								兼1
	現代と仏教B	2後		2								兼1
	仏教文学A	2前		2								兼1
	仏教文学B	2後		2								兼1
	仏教文化A	2前		2								兼1
	仏教文化B	2後		2								兼1
	仏教思想A	2前		2								兼1
	仏教思想B	2後		2								兼1
	外国語で読む仏教A	2前		2								兼1
	外国語で読む仏教B	2後		2								兼1
	地域と仏教演習	2後		2								兼2
	社会と仏教特論	2後		2								兼1
小計(16科目)	-	8	24	0	0	0	0	0	0		兼9	
言語コミュニケーション科目	英語ⅠA1	1前	1									兼6
	英語ⅠA2	1前	1									兼5
	英語ⅠB1	1後	1									兼6
	英語ⅠB2	1後	1									兼5
	英語ⅡA1	2前		1								兼1
	英語ⅡA2	2前		1								兼1
	英語ⅡA3	2前		1								兼1
	英語ⅡA4	2前		1								兼2
	英語ⅡA5	2前		1								兼1
	英語ⅡA6	2前		1								兼2
	英語ⅡA7	2前		1								兼2
	英語ⅡA8	2前		1								兼2
	英語ⅡB1	2後		1								兼1
	英語ⅡB2	2後		1								兼1
	英語ⅡB3	2後		1								兼1
	英語ⅡB4	2後		1								兼2
	英語ⅡB5	2後		1								兼1
	英語ⅡB6	2後		1								兼2
	英語ⅡB7	2後		1								兼2
	英語ⅡB8	2後		1								兼2
	英語ⅢA1	3前		1								兼1
	英語ⅢA2	3前		1								兼1
	英語ⅢB1	3後		1								兼1
	英語ⅢB2	3後		1								兼2
	ドイツ語ⅠA1	1前		1								兼3
	ドイツ語ⅠA2	1前		1								兼3
	ドイツ語ⅠB1	1後		1								兼3
	ドイツ語ⅠB2	1後		1								兼3
	ドイツ語ⅡA1	2前		1								兼2
	ドイツ語ⅡA2	2前		1								兼2
	ドイツ語ⅡA3	2前		1								兼2
	ドイツ語ⅡB1	2後		1								兼2
ドイツ語ⅡB2	2後		1								兼2	
ドイツ語ⅡB3	2後		1								兼2	
ドイツ語ⅢA1	3前		1								兼1	
ドイツ語ⅢA2	3前		1								兼1	
ドイツ語ⅢB1	3後		1								兼1	
ドイツ語ⅢB2	3後		1								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	心理学演習Ⅳ	4後	2			4	4					
	心理実習	4通		2		4	4					
	卒業研究	4通	6			4	4					
	小計(51科目)	-	30	76	0	4	4	0	0	0		兼13
仏教学	仏教学ⅠA	1前	2									兼1
	仏教学ⅠB	1後	2									兼1
	仏教学ⅡA	3前	2									兼1
	仏教学ⅡB	3後	2									兼1
	現代と仏教A	2前		2								兼1
	現代と仏教B	2後		2								兼1
	仏教文学A	2前		2								兼1
	仏教文学B	2後		2								兼1
	仏教文化A	2前		2								兼1
	仏教文化B	2後		2								兼1
	仏教思想A	2前		2								兼1
	仏教思想B	2後		2								兼1
	外国語で読む仏教A	2前		2								兼1
	外国語で読む仏教B	2後		2								兼1
	地域と仏教演習	2後		2								兼2
	社会と仏教特論	2後		2								兼1
小計(16科目)	-	8	24	0	0	0	0	0	0		兼9	
言語コミュニケーション科目	英語ⅠA1	1前	1									兼6
	英語ⅠA2	1前	1									兼6
	英語ⅠB1	1後	1									兼6
	英語ⅠB2	1後	1									兼6
	英語ⅡA1	2前		1								兼1
	英語ⅡA2	2前		1								兼1
	英語ⅡA3	2前		1								兼1
	英語ⅡA4	2前		1								兼2
	英語ⅡA5	2前		1								兼2
	英語ⅡA6	2前		1								兼2
	英語ⅡA7	2前		1								兼2
	英語ⅡA8	2前		1								兼2
	英語ⅡB1	2後		1								兼1
	英語ⅡB2	2後		1								兼1
	英語ⅡB3	2後		1								兼1
	英語ⅡB4	2後		1								兼2
	英語ⅡB5	2後		1								兼2
	英語ⅡB6	2後		1								兼2
	英語ⅡB7	2後		1								兼2
	英語ⅡB8	2後		1								兼2
	英語ⅢA1	3前		1								兼1
	英語ⅢA2	3前		1								兼1
	英語ⅢB1	3後		1								兼1
	英語ⅢB2	3後		1								兼2
	ドイツ語ⅠA1	1前		1								兼3
	ドイツ語ⅠA2	1前		1								兼3
	ドイツ語ⅠB1	1後		1								兼3
	ドイツ語ⅠB2	1後		1								兼3
	ドイツ語ⅡA1	2前		1								兼2
	ドイツ語ⅡA2	2前		1								兼2
	ドイツ語ⅡA3	2前		1								兼2
	ドイツ語ⅡB1	2後		1								兼2
ドイツ語ⅡB2	2後		1								兼2	
ドイツ語ⅡB3	2後		1								兼2	
ドイツ語ⅢA1	3前		1								兼1	
ドイツ語ⅢA2	3前		1								兼1	
ドイツ語ⅢB1	3後		1								兼1	
ドイツ語ⅢB2	3後		1								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
言語コミュニケーション科目	ドイツ語ⅢA3	4前		1							兼1
	ドイツ語ⅢB3	4後		1							兼1
	フランス語ⅠA1	1前		1							兼2
	フランス語ⅠA2	1前		1							兼2
	フランス語ⅠB1	1後		1							兼2
	フランス語ⅠB2	1後		1							兼2
	フランス語ⅡA1	2前		1							兼3
	フランス語ⅡA2	2前		1							兼2
	フランス語ⅡA3	2前		1							兼2
	フランス語ⅡB1	2後		1							兼3
	フランス語ⅡB2	2後		1							兼2
	フランス語ⅡB3	2後		1							兼2
	フランス語ⅢA1	3前		1							兼1
	フランス語ⅢA2	3前		1							兼1
	フランス語ⅢB1	3後		1							兼1
	フランス語ⅢB2	3後		1							兼1
	フランス語ⅢA3	4前		1							兼1
	フランス語ⅢB3	4後		1							兼1
	中国語ⅠA1	1前		1							兼4
	中国語ⅠA2	1前		1							兼4
	中国語ⅠB1	1後		1							兼4
	中国語ⅠB2	1後		1							兼4
	中国語ⅡA1	2前		1							兼4
	中国語ⅡA2	2前		1							兼3
	中国語ⅡA3	2前		1							兼2
	中国語ⅡB1	2後		1							兼3
	中国語ⅡB2	2後		1							兼2
	中国語ⅡB3	2後		1							兼2
	中国語ⅢA1	3前		1							兼1
	中国語ⅢA2	3前		1							兼1
	中国語ⅢB1	3後		1							兼1
	中国語ⅢB2	3後		1							兼1
	中国語ⅢA3	4前		1							兼1
	中国語ⅢB3	4後		1							兼1
	韓国語ⅠA1	1前		1							兼4
	韓国語ⅠA2	1前		1							兼4
	韓国語ⅠB1	1後		1							兼4
	韓国語ⅠB2	1後		1							兼4
	韓国語ⅡA1	2前		1							兼3
	韓国語ⅡA2	2前		1							兼2
	韓国語ⅡA3	2前		1							兼2
	韓国語ⅡB1	2後		1							兼2
	韓国語ⅡB2	2後		1							兼2
	韓国語ⅡB3	2後		1							兼1
韓国語ⅢA1	3前		1							兼1	
韓国語ⅢA2	3前		1							兼1	
韓国語ⅢB1	3後		1							兼1	
韓国語ⅢB2	3後		1							兼1	
韓国語ⅢA3	4前		1							兼1	
韓国語ⅢB3	4後		1							兼1	
日本語ⅠA1	1前		1							兼1	
日本語ⅠA2	1前		1							兼1	
日本語ⅠB1	1後		1							兼1	
日本語ⅠB2	1後		1							兼1	
小計(92科目)	-	4	88	0	0	0	0	0	0	兼56	
言語と文化1	1~4			2						兼1	
言語と文化2	1~4			4						兼1	
言語と文化3	1~4			4						兼1	
言語と文化4	1~4			4						兼1	
言語と文化5	1~4			4						兼1	
言語と文化6	1~4			4						兼1	
言語と文化7	1~4			4						兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
言語コミュニケーション科目	ドイツ語ⅢA3	4前		1							兼1
	ドイツ語ⅢB3	4後		1							兼1
	フランス語ⅠA1	1前		1							兼2
	フランス語ⅠA2	1前		1							兼2
	フランス語ⅠB1	1後		1							兼2
	フランス語ⅠB2	1後		1							兼2
	フランス語ⅡA1	2前		1							兼3
	フランス語ⅡA2	2前		1							兼2
	フランス語ⅡA3	2前		1							兼2
	フランス語ⅡB1	2後		1							兼3
	フランス語ⅡB2	2後		1							兼2
	フランス語ⅡB3	2後		1							兼2
	フランス語ⅢA1	3前		1							兼1
	フランス語ⅢA2	3前		1							兼1
	フランス語ⅢB1	3後		1							兼1
	フランス語ⅢB2	3後		1							兼1
	フランス語ⅢA3	4前		1							兼1
	フランス語ⅢB3	4後		1							兼1
	中国語ⅠA1	1前		1							兼4
	中国語ⅠA2	1前		1							兼4
	中国語ⅠB1	1後		1							兼4
	中国語ⅠB2	1後		1							兼4
	中国語ⅡA1	2前		1							兼4
	中国語ⅡA2	2前		1							兼3
	中国語ⅡA3	2前		1							兼2
	中国語ⅡB1	2後		1							兼3
	中国語ⅡB2	2後		1							兼2
	中国語ⅡB3	2後		1							兼2
	中国語ⅢA1	3前		1							兼1
	中国語ⅢA2	3前		1							兼1
	中国語ⅢB1	3後		1							兼1
	中国語ⅢB2	3後		1							兼1
	中国語ⅢA3	4前		1							兼2
	中国語ⅢB3	4後		1							兼1
	韓国語ⅠA1	1前		1							兼4
	韓国語ⅠA2	1前		1							兼4
	韓国語ⅠB1	1後		1							兼4
	韓国語ⅠB2	1後		1							兼4
	韓国語ⅡA1	2前		1							兼3
	韓国語ⅡA2	2前		1							兼2
	韓国語ⅡA3	2前		1							兼2
	韓国語ⅡB1	2後		1							兼2
	韓国語ⅡB2	2後		1							兼2
	韓国語ⅡB3	2後		1							兼2
韓国語ⅢA1	3前		1							兼1	
韓国語ⅢA2	3前		1							兼1	
韓国語ⅢB1	3後		1							兼1	
韓国語ⅢB2	3後		1							兼1	
韓国語ⅢA3	4前		1							兼1	
韓国語ⅢB3	4後		1							兼1	
日本語ⅠA1	1前		1							兼1	
日本語ⅠA2	1前		1							兼1	
日本語ⅠB1	1後		1							兼1	
日本語ⅠB2	1後		1							兼1	
小計(92科目)	-	4	88	0	0	0	0	0	0	兼60	
言語と文化1(未開講)	1~4			2						兼1	
言語と文化2(未開講)	1~4			4						兼1	
言語と文化3(未開講)	1~4			4						兼1	
言語と文化4(未開講)	1~4			4						兼1	
言語と文化5(未開講)	1~4			4						兼1	
言語と文化6(未開講)	1~4			4						兼1	
言語と文化7(未開講)	1~4			4						兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	言語と文化8	1～4			4							兼1
	言語と文化9	1～4			2							兼1
	言語と文化10	1～4			2							兼1
	小計(10科目)	-	0	0	34	0	0	0	0	0		兼9
情報コミュニケーション科目	情報リテラシー基礎	1前	2									兼4
	情報リテラシー応用	1後		2								兼1
	情報コミュニケーションA	2後		2								兼1
	情報コミュニケーションB	2前		2								兼2
	情報コミュニケーションC	2後		2								兼2
	情報コミュニケーションD	2前		2								兼2
	情報コミュニケーションE	2後		2								兼1
	情報コミュニケーションF	2前		2								兼1
	情報コミュニケーションG	2前		2								兼2
	情報コミュニケーションH	2後		2								兼1
小計(10科目)	-	2	18	0	0	0	0	0	0		兼15	
学健康科目	運動と健康科学	1前・後	2									兼1
	スポーツ実践	1前・後		1								兼4
	小計(2科目)	-	2	1	0	0	0	0	0		兼5	
京女の教養学	教養科目A(文学と思想1)	1後		2								兼1
	教養科目A(文学と思想2)	1後		2								兼1
	教養科目A(言語と文化1)	1後		2								兼5
	教養科目A(言語と文化2)	1後		2								兼1
	教養科目A(歴史と文化1)	1後		2								兼1
	教養科目A(歴史と文化2)	1後		2								兼2
	教養科目A(芸術と表現1)	1後		2								兼1
	教養科目A(芸術と表現2)	1後		2								兼1
	教養科目A(市民と社会1)	1後		2								兼1
	教養科目A(市民と社会2)	1後		2								兼1
	教養科目A(福祉とくらし1)	1後		2								兼1
	教養科目A(福祉とくらし2)	1後		2								兼1
	教養科目A(心とからだ1)	1後		2								兼1
	教養科目A(心とからだ2)	1後		2								兼1
	教養科目A(環境と生命1)	1後		2								兼1
	教養科目A(環境と生命2)	1後		2								兼1
	教養科目A(数と情報1)	1後		2								兼1
	教養科目A(数と情報2)	1後		2								兼1
	教養科目B(文学と思想3)	2前		2								兼1
	教養科目B(文学と思想4)	2前		2								兼1
	教養科目B(言語と文化3)	2前		2								兼3
	教養科目B(言語と文化4)	2前		2								兼4
	教養科目B(歴史と文化3)	2前		2								兼2
	教養科目B(歴史と文化4)	2前		2								兼1
	教養科目B(芸術と表現3)	2前		2								兼1
	教養科目B(芸術と表現4)	2前		2								兼1
	教養科目B(市民と社会3)	2前		2								兼1
	教養科目B(市民と社会4)	2前		2								兼1
	教養科目B(福祉とくらし3)	2前		2								兼1
	教養科目B(福祉とくらし4)	2前		2								兼1
	教養科目B(心とからだ3)	2前		2			1					兼1
	教養科目B(心とからだ4)	2前		2								兼1
	教養科目B(環境と生命3)	2前		2								兼1
	教養科目B(環境と生命4)	2前		2								兼1
	教養科目B(数と情報3)	2前		2								兼1
	教養科目B(数と情報4)	2前		2								兼1
	教養科目C(京都を学ぶ)	2後		2								兼1
	教養科目C(英語で京都を学ぶ)	2後		2								兼1
	教養科目C(女性を生きる)	2後		2								兼1
	教養科目C(くらしを科学する)	2後		2								兼1
	教養科目C(多様な社会を理解する)	2後		2								兼1
小計(41科目)	-	0	82	0	1	0	0	0	0		兼43	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	言語と文化8(未開講)	1～4			4							兼1
	言語と文化9(未開講)	1～4			2							兼1
	言語と文化10(未開講)	1～4			2							兼1
	小計(10科目)	-	0	0	34	0	0	0	0	0		兼9
情報コミュニケーション科目	情報リテラシー基礎	1前	2									兼4
	情報リテラシー応用	1後		2								兼1
	情報コミュニケーションA	2後		2								兼1
	情報コミュニケーションB	2前		2								兼2
	情報コミュニケーションC	2後		2								兼2
	情報コミュニケーションD	2前		2								兼2
	情報コミュニケーションE	2後		2								兼1
	情報コミュニケーションF	2前		2								兼1
	情報コミュニケーションG	2前		2								兼2
	情報コミュニケーションH	2後		2								兼1
小計(10科目)	-	2	18	0	0	0	0	0	0		兼15	
学健康科目	運動と健康科学	1前・後	2									兼1
	スポーツ実践	1前・後		1								兼4
	小計(2科目)	-	2	1	0	0	0	0	0		兼5	
京女の教養学	教養科目A(文学と思想1)	1後		2								兼1
	教養科目A(文学と思想2)	1後		2								兼1
	教養科目A(言語と文化1)	1後		2								兼5
	教養科目A(言語と文化2)	1後		2								兼1
	教養科目A(歴史と文化1)	1後		2								兼1
	教養科目A(歴史と文化2)	1後		2								兼2
	教養科目A(芸術と表現1)	1後		2								兼1
	教養科目A(芸術と表現2)	1後		2								兼1
	教養科目A(市民と社会1)	1後		2								兼1
	教養科目A(市民と社会2)	1後		2								兼1
	教養科目A(福祉とくらし1)	1後		2								兼1
	教養科目A(福祉とくらし2)	1後		2								兼1
	教養科目A(心とからだ1)	1後		2								兼1
	教養科目A(心とからだ2)	1後		2								兼1
	教養科目A(環境と生命1)	1後		2								兼1
	教養科目A(環境と生命2)	1後		2								兼1
	教養科目A(数と情報1)	1後		2								兼1
	教養科目A(数と情報2)	1後		2								兼1
	教養科目B(文学と思想3)	2前		2								兼1
	教養科目B(文学と思想4)	2前		2								兼1
	教養科目B(言語と文化3)	2前		2								兼4
	教養科目B(言語と文化4)	2前		2								兼4
	教養科目B(歴史と文化3)	2前		2								兼2
	教養科目B(歴史と文化4)	2前		2								兼1
	教養科目B(芸術と表現3)	2前		2								兼1
	教養科目B(芸術と表現4)	2前		2								兼1
	教養科目B(市民と社会3)	2前		2								兼1
	教養科目B(市民と社会4)	2前		2								兼1
	教養科目B(福祉とくらし3)	2前		2								兼1
	教養科目B(福祉とくらし4)	2前		2								兼1
	教養科目B(心とからだ3)	2前		2			1					兼1
	教養科目B(心とからだ4)	2前		2								兼2
	教養科目B(環境と生命3)	2前		2								兼1
	教養科目B(環境と生命4)	2前		2								兼1
	教養科目B(数と情報3)	2前		2								兼1
	教養科目B(数と情報4)	2前		2								兼1
	教養科目C(京都を学ぶ)	2後		2								兼1
	教養科目C(英語で京都を学ぶ)	2後		2								兼1
	教養科目C(女性を生きる)	2後		2								兼1
	教養科目C(くらしを科学する)	2後		2								兼1
	教養科目C(多様な社会を理解する)	2後		2								兼1
小計(41科目)	-	0	82	0	1	0	0	0	0		兼44	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
形成科目	キャリア開発Ⅰ	1後		2							兼1
	キャリア開発Ⅱ	2前		2							兼2
	職業体験実習	3通		2							兼1
	小計(3科目)	-	0	6	0	0	0	0	0	0	兼3
連携活動科目	連携活動入門	1後		2							兼1
	地域連携講座A1	1後		2							兼1
	地域連携講座A2	1後		2							兼1
	地域連携講座B1(未開講)	2前		2							兼0
	地域連携講座B2	2前		2							兼1
	産学連携講座A1	1後		2							兼1
	産学連携講座A2	1後		2							兼1
	産学連携講座A3	1後		2							兼1
	産学連携講座B1	2前		2							兼1
	産学連携講座B2	2前		2							兼1
	産学連携講座B3	2前		2							兼1
	連携課題研究	2通		2							兼2
小計(12科目)	-	0	24	0	0	0	0	0	0	0	兼9
図書館司書・学校司書に関する科目	生涯学習概論	1前・後			2						兼1
	図書館概論	1前・後			2						兼1
	図書館制度・経営論	2前・後			2						兼1
	図書館情報技術論	2前・後			2						兼1
	図書館サービス概論	1前・後			2						兼1
	情報サービス論	1前・後			2						兼1
	児童サービス論	1前・後			2						兼1
	情報サービス演習	2前・後			2						兼1
	図書館情報資源概論	1前・後			2						兼1
	情報資源組織論	1前・後			2						兼2
	情報資源組織演習Ⅰ	2前・後			1						兼1
	情報資源組織演習Ⅱ	2前・後			1						兼1
	図書館基礎特論	2前・後			2						兼1
	図書館サービス特論	2前・後			2						兼1
	図書館情報資源特論	2前・後			2						兼1
	図書・図書館史	2前・後			2						兼1
	図書館施設論	2前・後			2						兼1
	図書館総合演習	3前・後			2						兼1
	図書館実習	4前・後			2						兼1
	学校図書館サービス論	2前・後			2						兼1
教育原論	1前・後			2						兼3	
教育心理学	1前・後			2	1					兼2	
教育課程論	2前・後			2						兼3	
読書と豊かな人間性	1前・後			2						兼1	
学校経営と学校図書館	1前・後			2						兼1	
学習指導と学校図書館	1前・後			2						兼1	
小計(26科目)	-	0	0	50	1	0	0	0	0	0	兼18
日本語教師に関する科目	日本語教育入門	1前・後			2						兼1
	言語と社会	1前・後			2						兼1
	言語と心理	1前・後			2						兼1
	言語と教育	1前・後			2						兼1
	日本語の構造	1前・後			2						兼1
	日本語教育実習	3通			2						兼1
小計(6科目)	-	0	0	12	0	0	0	0	0	0	兼4
合計(269科目)	-	46	319	96	5	3	0	0	0	0	兼181
卒業要件及び履修方法											
必須科目20単位に加えて、共通領域全体から6単位以上、専門領域の専門科目から72単位以上を修得し、132単位以上修得すること(履修科目の登録の上限:49単位(年間))											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
形成科目	キャリア開発Ⅰ	1後		2							兼1
	キャリア開発Ⅱ	2前		2							兼2
	職業体験実習	3通		2							兼1
	小計(3科目)	-	0	6	0	0	0	0	0	0	0
連携活動科目	連携活動入門	1後		2							兼1
	地域連携講座A1	1後		2							兼1
	地域連携講座A2	1後		2							兼1
	地域連携講座B1(未開講)	2前		2							兼2
	地域連携講座B2(未開講)	2前		2							兼1
	産学連携講座A1	1後		2							兼1
	産学連携講座A2	1後		2							兼1
	産学連携講座A3(未開講)	1後		2							兼1
	産学連携講座B1	2前		2							兼1
	産学連携講座B2(未開講)	2前		2							兼1
	産学連携講座B3	2前		2							兼1
	連携課題研究	2通		2							兼2
小計(12科目)	-	0	24	0	0	0	0	0	0	0	兼12
図書館司書・学校司書に関する科目	生涯学習概論	1前・後			2						兼1
	図書館概論	1前・後			2						兼1
	図書館制度・経営論	2前・後			2						兼1
	図書館情報技術論	2前・後			2						兼1
	図書館サービス概論	1前・後			2						兼1
	情報サービス論	1前・後			2						兼1
	児童サービス論	1前・後			2						兼1
	情報サービス演習	2前・後			2						兼1
	図書館情報資源概論	1前・後			2						兼1
	情報資源組織論	1前・後			2						兼2
	情報資源組織演習Ⅰ	2前・後			1						兼1
	情報資源組織演習Ⅱ	2前・後			1						兼2
	図書館基礎特論	2前・後			2						兼1
	図書館サービス特論	2前・後			2						兼1
	図書館情報資源特論	2前・後			2						兼1
	図書・図書館史	2前・後			2						兼1
	図書館施設論	2前・後			2						兼1
	図書館総合演習	3前・後			2						兼1
	図書館実習	4前・後			2						兼1
	学校図書館サービス論	2前・後			2						兼1
教育原論	1前・後			2						兼3	
教育心理学	1前・後			2	1					兼2	
教育課程論	2前・後			2						兼3	
読書と豊かな人間性	1前・後			2						兼1	
学校経営と学校図書館	1前・後			2						兼1	
学習指導と学校図書館	1前・後			2						兼1	
小計(26科目)	-	0	0	50	1	0	0	0	0	0	兼10
日本語教師に関する科目	日本語教育入門	1前・後			2						兼1
	言語と社会	1前・後			2						兼1
	言語と心理	1前・後			2						兼1
	言語と教育	1前・後			2						兼1
	日本語の構造	1前・後			2						兼1
	日本語教育実習	3通			2						兼1
小計(6科目)	-	0	0	12	0	0	0	0	0	0	兼4
合計(269科目)	-	46	319	96	4	4	0	0	0	0	兼181
卒業要件及び履修方法											
必須科目20単位に加えて、共通領域全体から6単位以上、専門領域の専門科目から72単位以上を修得し、132単位以上修得すること(履修科目の登録の上限:49単位(年間))											

【令和元年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専 門 科 目	心理学入門演習	1前	2			2	2					
	心理的アセスメント	1後	2				2					
	心理学概論	1前	2			1						
	臨床心理学概論	1後	2				1					
	公認心理師の職責	1後		2			2	3				
	心理学統計法	1後	2									兼1
	人体の構造と機能及び疾病	1前		2								兼3
	医療倫理学	1後		2								兼1
	心理学研究法 I	1前	2									兼1
	心理学研究法 II	1後		2								兼1
	心理学研究法 III	2前		2		1						
	心理学研究法 IV	2後		2		1						
	心理学文献講読 I	2前	2			1	1					
	心理学文献講読 II	2後	2			1	1					
	心理学実験 I	2前		2		1						兼1
	心理学実験 II	2後		2		1						兼1
	発達心理学	2前		2			1					
	乳幼児心理学	2後		2			1					
	障害者・障害児心理学	2後		2			1					
	感情・人格心理学	2後		2								兼1
	精神疾患とその治療	2前		2								兼1
	学習・言語心理学A	2前		2								兼1
	学習・言語心理学B	2後		2								兼1
	教育・学校心理学A	2前		2		1						
	教育・学校心理学B	2後		2								兼1
	知覚・認知心理学A	2前		2		1						
	知覚・認知心理学B	2後		2		1						
	心理学的支援法A	2後		2			1					
	心理学的支援法B	3前		2			1					
	社会・集団・家族心理学A	2後		2		1						
	社会・集団・家族心理学B	3後		2								兼1
	司法・犯罪心理学A	3前		2								兼1
	司法・犯罪心理学B	3後		2		1						
	青年心理学	3前		2			1					
	生徒指導心理学	3前		2								兼1
	発達障害児の心理と教育	3前		2			1					
	教育認知心理学	3後		2								兼1
	福祉心理学	3後		2			1					
	関係行政論	3後		2								兼1
	産業・組織心理学	3前		2								兼1
	神経・生理心理学	3前		2		1						
	健康・医療心理学	3後		2		1						
成人・老年心理学	3後		2		1							
心理演習A	3前		2		1	2					兼1	
心理演習B	3後		2		2	2						
心理学演習 I	3前	2			4	4						
心理学演習 II	3後	2			4	4						
心理学演習 III	4前	2			4	4						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	心理学演習Ⅳ	4後	2			4	4					
	心理実習	4通		2		4	4					
	卒業研究	4通	6			4	4					
	小計(51科目)	-	30	76	0	4	4	0	0	0		兼16
仏教学	仏教学ⅠA	1前	2									兼1
	仏教学ⅠB	1後	2									兼1
	仏教学ⅡA	3前	2									兼1
	仏教学ⅡB	3後	2									兼1
	現代と仏教A	2前		2								兼1
	現代と仏教B	2後		2								兼1
	仏教文学A	2前		2								兼1
	仏教文学B	2後		2								兼1
	仏教文化A	2前		2								兼1
	仏教文化B	2後		2								兼1
	仏教思想A	2前		2								兼1
	仏教思想B	2後		2								兼1
	外国語で読む仏教A	2前		2								兼1
	外国語で読む仏教B	2後		2								兼1
	地域と仏教演習	2後		2								兼1
	社会と仏教特論	2後		2								兼1
	小計(16科目)	-	8	24	0	0	0	0	0	0		兼7
言語コミュニケーション科目	英語ⅠA1	1前	1									兼6
	英語ⅠA2	1前	1									兼6
	英語ⅠB1	1後	1									兼6
	英語ⅠB2	1後	1									兼6
	英語ⅡA1	2前		1								兼1
	英語ⅡA2	2前		1								兼1
	英語ⅡA3	2前		1								兼1
	英語ⅡA4	2前		1								兼2
	英語ⅡA5	2前		1								兼1
	英語ⅡA6	2前		1								兼2
	英語ⅡA7	2前		1								兼2
	英語ⅡA8	2前		1								兼3
	英語ⅡB1	2後		1								兼1
	英語ⅡB2	2後		1								兼1
	英語ⅡB3	2後		1								兼1
	英語ⅡB4	2後		1								兼2
	英語ⅡB5	2後		1								兼1
	英語ⅡB6	2後		1								兼2
	英語ⅡB7	2後		1								兼2
	英語ⅡB8	2後		1								兼3
	英語ⅢA1	3前		1								兼1
	英語ⅢA2	3前		1								兼1
	英語ⅢB1	3後		1								兼1
	英語ⅢB2	3後		1								兼2
	ドイツ語ⅠA1	1前		1								兼5
	ドイツ語ⅠA2	1前		1								兼2
	ドイツ語ⅠB1	1後		1								兼5
	ドイツ語ⅠB2	1後		1								兼3
	ドイツ語ⅡA1	2前		1								兼2
	ドイツ語ⅡA2	2前		1								兼2
	ドイツ語ⅡA3	2前		1								兼1
	ドイツ語ⅡB1	2後		1								兼2
ドイツ語ⅡB2	2後		1								兼2	
ドイツ語ⅡB3	2後		1								兼1	
ドイツ語ⅢA1	3前		1								兼1	
ドイツ語ⅢA2	3前		1								兼1	
ドイツ語ⅢB1	3後		1								兼1	
ドイツ語ⅢB2	3後		1								兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
言語 コミュニ ケー ション 科目	ドイツ語ⅢA3	4前		1								兼1
	ドイツ語ⅢB3	4後		1								兼1
	フランス語ⅠA1	1前		1								兼2
	フランス語ⅠA2	1前		1								兼2
	フランス語ⅠB1	1後		1								兼2
	フランス語ⅠB2	1後		1								兼2
	フランス語ⅡA1	2前		1								兼3
	フランス語ⅡA2	2前		1								兼2
	フランス語ⅡA3	2前		1								兼2
	フランス語ⅡB1	2後		1								兼2
	フランス語ⅡB2	2後		1								兼2
	フランス語ⅡB3	2後		1								兼2
	フランス語ⅢA1	3前		1								兼1
	フランス語ⅢA2	3前		1								兼1
	フランス語ⅢB1	3後		1								兼1
	フランス語ⅢB2	3後		1								兼1
	フランス語ⅢA3	4前		1								兼1
	フランス語ⅢB3	4後		1								兼1
	中国語ⅠA1	1前		1								兼4
	中国語ⅠA2	1前		1								兼4
	中国語ⅠB1	1後		1								兼4
	中国語ⅠB2	1後		1								兼4
	中国語ⅡA1	2前		1								兼4
	中国語ⅡA2	2前		1								兼3
	中国語ⅡA3	2前		1								兼2
	中国語ⅡB1	2後		1								兼3
	中国語ⅡB2	2後		1								兼2
	中国語ⅡB3	2後		1								兼2
	中国語ⅢA1	3前		1								兼1
	中国語ⅢA2	3前		1								兼1
	中国語ⅢB1	3後		1								兼1
	中国語ⅢB2	3後		1								兼1
	中国語ⅢA3	4前		1								兼2
	中国語ⅢB3	4後		1								兼1
	韓国語ⅠA1	1前		1								兼4
	韓国語ⅠA2	1前		1								兼4
	韓国語ⅠB1	1後		1								兼4
	韓国語ⅠB2	1後		1								兼4
	韓国語ⅡA1	2前		1								兼3
	韓国語ⅡA2	2前		1								兼2
	韓国語ⅡA3	2前		1								兼2
	韓国語ⅡB1	2後		1								兼2
	韓国語ⅡB2	2後		1								兼2
	韓国語ⅡB3	2後		1								兼1
	韓国語ⅢA1	3前		1								兼1
	韓国語ⅢA2	3前		1								兼1
	韓国語ⅢB1	3後		1								兼1
韓国語ⅢB2	3後		1								兼1	
韓国語ⅢA3	4前		1								兼1	
韓国語ⅢB3	4後		1								兼1	
小計(88科目)	-		4	84	0	0	0	0	0	0	0	兼58
言語と文化1	1～4			2								兼1
言語と文化2	1～4			4								兼1
言語と文化3	1～4			4								兼1
言語と文化4	1～4			4								兼1
言語と文化5	1～4			4								兼1
言語と文化6	1～4			4								兼1
言語と文化7	1～4			4								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
情報コミュニケーション科目	言語と文化8	1～4			4							兼1
	言語と文化9	1～4			2							兼1
	言語と文化10	1～4			2							兼1
	小計(10科目)	-	0	0	34	0	0	0	0	0		兼9
	情報リテラシー基礎	1前	2									兼4
	情報リテラシー応用	1後		2								兼1
	情報コミュニケーションA	2後		2								兼1
	情報コミュニケーションB	2前		2								兼2
	情報コミュニケーションC	2後		2								兼2
	情報コミュニケーションD	2前		2								兼2
	情報コミュニケーションE	2後		2								兼2
情報コミュニケーションF	2前		2								兼2	
情報コミュニケーションG	2前		2								兼2	
情報コミュニケーションH	2後		2								兼1	
小計(10科目)	-	2	18	0	0	0	0	0	0		兼15	
学健康科目	運動と健康科学	1前・後	2									兼1
	スポーツ実践	1前・後		1								兼4
	小計(2科目)	-	2	1	0	0	0	0	0		兼5	
京女の教養学	教養科目A(文学と思想1)	1後		2								兼1
	教養科目A(文学と思想2)	1後		2								兼1
	教養科目A(言語と文化1)	1後		2								兼5
	教養科目A(言語と文化2)	1後		2								兼4
	教養科目A(歴史と文化1)	1後		2								兼1
	教養科目A(歴史と文化2)	1後		2								兼2
	教養科目A(芸術と表現1)	1後		2								兼1
	教養科目A(芸術と表現2)	1後		2								兼3
	教養科目A(市民と社会1)	1後		2								兼1
	教養科目A(市民と社会2)	1後		2								兼3
	教養科目A(福祉とくらし1)	1後		2								兼1
	教養科目A(福祉とくらし2)	1後		2								兼2
	教養科目A(心とからだ1)	1後		2								兼1
	教養科目A(心とからだ2)	1後		2								兼1
	教養科目A(環境と生命1)	1後		2								兼1
	教養科目A(環境と生命2)	1後		2								兼2
	教養科目A(数と情報1)	1後		2								兼1
	教養科目A(数と情報2)	1後		2								兼1
	教養科目B(文学と思想3)	2前		2								兼1
	教養科目B(文学と思想4)	2前		2								兼1
	教養科目B(言語と文化3)	2前		2								兼4
	教養科目B(言語と文化4)	2前		2								兼4
	教養科目B(歴史と文化3)	2前		2								兼3
	教養科目B(歴史と文化4)	2前		2								兼1
	教養科目B(芸術と表現3)	2前		2								兼1
	教養科目B(芸術と表現4)	2前		2								兼1
	教養科目B(市民と社会3)	2前		2								兼1
	教養科目B(市民と社会4)	2前		2								兼1
	教養科目B(福祉とくらし3)	2前		2								兼1
	教養科目B(福祉とくらし4)	2前		2								兼1
	教養科目B(心とからだ3)	2前		2		1						兼1
	教養科目B(心とからだ4)	2前		2								兼1
	教養科目B(環境と生命3)	2前		2								兼1
	教養科目B(環境と生命4)	2前		2								兼1
	教養科目B(数と情報3)	2前		2								兼1
	教養科目B(数と情報4)	2前		2								兼1
	教養科目C(京都を学ぶ)	2後		2								兼1
	教養科目C(英語で京都を学ぶ)	2後		2								兼1
	教養科目C(女性を生きる)	2後		2								兼1
	教養科目C(くらしを科学する)	2後		2								兼1
	教養科目C(多様な社会を理解する)	2後		2								兼1
小計(41科目)	-	0	82	0	1	0	0	0	0		兼54	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
形成科目	キャリア開発Ⅰ	1後		2								兼1
	キャリア開発Ⅱ	2前		2								兼1
	職業体験実習	3通		2								兼1
	小計(3科目)	-	0	6	0	0	0	0	0	0		兼1
連携活動科目	連携活動入門	1後		2								兼1
	地域連携講座A1	1後		2								兼1
	地域連携講座A2	1後		2								兼1
	地域連携講座B1	2前		2								兼2
	地域連携講座B2	2前		2								兼1
	産学連携講座A1	1後		2								兼1
	産学連携講座A2	1後		2								兼1
	産学連携講座A3	1後		2								兼1
	産学連携講座B1	2前		2								兼1
	産学連携講座B2	2前		2								兼1
	産学連携講座B3	2前		2								兼1
	連携課題研究	2通		2								兼2
小計(12科目)	-	0	24	0	0	0	0	0	0		兼9	
図書館司書に関する科目	生涯学習概論	1前・後			2							兼1
	図書館概論	1前・後			2							兼1
	図書館制度・経営論	2前・後			2							兼1
	図書館情報技術論	2前・後			2							兼1
	図書館サービス概論	1前・後			2							兼1
	情報サービス論	1前・後			2							兼1
	児童サービス論	1前・後			2							兼1
	情報サービス演習	2前・後			2							兼1
	図書館情報資源概論	1前・後			2							兼1
	情報資源組織論	1前・後			2							兼1
	情報資源組織演習Ⅰ	2前・後			1							兼1
	情報資源組織演習Ⅱ	2前・後			1							兼1
	図書館基礎特論	2前・後			2							兼1
	図書館サービス特論	2前・後			2							兼1
	図書館情報資源特論	2前・後			2							兼1
	図書・図書館史	2前・後			2							兼1
	図書館施設論	2前・後			2							兼1
	図書館総合演習	3前・後			2							兼1
	図書館実習	4前・後			2							兼1
小計(19科目)	-	0	0	36	0	0	0	0	0		兼9	
合計(269科目)		-	46	315	70	4	4	0	0	0		兼159

卒業要件及び履修方法

必須科目20単位に加えて、共通領域全体から6単位以上、専門領域の専門科目から72単位以上を修得し、132単位以上修得すること(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「**【臨】**」による授業科目には「**【臨】**」、「**【連】**」による授業科目には「**【連】**」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・「心理学入門演習」の専任教員等の配置について、准教授を担当者に追加した。「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・「公認心理師の職責」の専任教員等の配置について、教授、准教授各1名を担当者に追加した。「教授1」から「教授2」、「准教授2」から「准教授3」に変更。
- ・「教養科目A（環境と生命2）」について、受講者数等の関係で「兼1」から「兼2」に変更
- ・「教養科目A（福祉とくらし2）」について、受講者数等の関係で「兼1」から「兼2」に変更
- ・「教養科目A（市民と社会2）」について、受講者数等の関係で「兼1」から「兼3」に変更
- ・「教養科目A（歴史と文化2）」について、受講者数等の関係で「兼1」から「兼2」に変更
- ・「教養科目A（芸術と表現2）」について、受講者数等の関係で「兼1」から「兼3」に変更
- ・「情報リテラシー応用」について、授業開講数を変更したため、「兼2」から「兼1」に変更
- ・図書館司書に関する科目の配当年次の記載方法を変更。
- ・連携活動科目の位置づけの変更から、自由を選択に変更。
- ・申請時の錯誤を訂正（ドイツ語ⅡB3の開講時期を2回生前期→2回生後期に変更）

【令和2年度】

- ・「心理学入門演習」の専任教員等の配置について、「教授2」から「教授1」、「准教授2」から「准教授3」に変更。
- ・「地域と仏教演習」について、教育内容充実のため「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「英語ⅡA5」について、教育内容充実のため「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「英語ⅡA8」について、各担当者が2クラス担当するため、「兼3」から「兼2」に変更。
- ・「英語ⅡB5」について、教育内容充実のため「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「英語ⅡB8」について、各担当者が2クラス担当するため、「兼3」から「兼2」に変更。
- ・「ドイツ語ⅠA1」について、授業開講数を変更したため、「兼5」から「兼3」に変更。
- ・「ドイツ語ⅠA2」について、教育内容充実のため「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「ドイツ語ⅠB1」について、授業開講数を変更したため、「兼5」から「兼3」に変更。
- ・「ドイツ語ⅡA3」について、教育内容充実のため「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「ドイツ語ⅡB3」について、教育内容充実のため「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「フランス語ⅡB1」について、教育内容充実のため「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「ロシア語ⅡB3」について、教育内容充実のため「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「情報コミュニケーションE」及び「情報コミュニケーションF」について各担当者が2クラス担当するため「兼2」から「兼1」に変更。
- ・「教養科目A（言語と文化2）」について、授業開講数を変更したため、「兼4」から「兼1」に変更。
- ・「教養科目A（芸術と表現2）」について、授業開講数を変更したため、「兼3」から「兼1」に変更。
- ・「教養科目A（市民と社会2）」について、授業開講数を変更したため、「兼3」から「兼1」に変更。
- ・「教養科目A（福祉とくらし2）」について、授業開講数を変更したため、「兼2」から「兼1」に変更。
- ・「教養科目A（環境と生命2）」について、授業開講数を変更したため、「兼2」から「兼1」に変更。
- ・「教養科目B（歴史と文化3）」について、授業開講数を変更したため、「兼3」から「兼2」に変更。
- ・「教養科目B（心とからだ4）」について、教育内容充実のため「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「キャリア開発Ⅱ」について、教育内容充実のため「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「情報資源組織論」及び「情報資源組織演習Ⅱ」について、担当者が2クラス担当するため「兼2」から「兼1」に変更。
- ・2020年度入学生より学校司書課程設置のため「読書と豊かな人間性」「学校経営と学校図書館」及び「学習指導と学校図書館」を新設。
- ・2020年度入学生より日本語教師課程設置のため、「日本語教育入門」「言語と社会」「言語と心理」「言語と教育」「日本語の構造」及び「日本語教育実習」を新設。
- ・2020年度入学生より、外国人留学生を対象に「日本語ⅠA1」「日本語ⅠA2」「日本語ⅠB1」「日本語ⅠB2」を新設。

【令和3年度】

- ・「心理学入門演習」の専任教員等の配置について、「教授1」から「教授2」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・「公認心理師の職責」の専任教員等の配置について、「教授2」から「教授3」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・「心理学的支援法A」の専任教員等の配置について、「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・「心理学的支援法B」の専任教員等の配置について、「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・「心理演習B」の専任教員等の配置について、「教授2」から「教授1」、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・「心理学演習Ⅰ」の専任教員等の配置について、「教授4」から「教授5」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・「心理学演習Ⅱ」の専任教員等の配置について、「教授4」から「教授5」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・「心理学演習Ⅲ」の専任教員等の配置について、「教授4」から「教授5」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・「心理学演習Ⅳ」の専任教員等の配置について、「教授4」から「教授5」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・「心理実習」の専任教員等の配置について、「教授4」から「教授5」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・「卒業研究」の専任教員等の配置について、「教授4」から「教授5」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・「英語ⅠA2」について、授業開講数を変更したため「兼6」から「兼5」に変更。
- ・「英語ⅠB2」について、授業開講数を変更したため「兼6」から「兼5」に変更。
- ・「英語ⅡA5」について、授業開講数を変更したため「兼2」から「兼1」に変更。
- ・「英語ⅡB5」について、授業開講数を変更したため「兼2」から「兼1」に変更。
- ・「中国語ⅢA3」について、授業開講数を変更したため「兼2」から「兼1」に変更。
- ・「ロシア語ⅡB3」について、授業開講数を変更したため「兼2」から「兼1」に変更。
- ・「教養科目B（言語と文化3）」について、担当教員数を変更したため、「兼4」から「兼3」に変更。
- ・2020年度に設置した学校司書課程について科目数、科目名等に錯誤があり追加訂正した。（「学校図書館サービス論」「教育原論」「教育心理学」「教育課程論」を追加）

【令和4年度】

- ・「英語ⅡA8」「英語ⅡB8」について、時間割の関係上、「兼2」から「兼3」に変更。授業開講数の変更はない。
- ・「ロシア語ⅠA1」「ロシア語ⅠA2」「ロシア語ⅠB1」「ロシア語ⅠB2」について、授業開講数を変更したため「兼4」から「兼5」に変更。「ロシア語ⅡA1」について、授業開講数を変更したため「兼3」から「兼5」に変更。「ロシア語ⅡA2」「ロシア語ⅡB1」について、授業開講数を変更したため「兼2」から「兼3」に変更。「ロシア語ⅡB3」について、授業開講数を変更したため「兼1」から「兼2」に変更。
- ・「教養科目B（言語と文化3）」について、オムニバスの担当者を一名追加したため「兼3」から「兼4」に変更。
- ・前年度未開講の「地域連携講座B1」を開講し、「兼1」とした。
- ・「キャリア開発Ⅱ」について授業開講数を変更したため「兼2」から「兼1」に変更。
- ・「日本語教育実習」について授業開講数を変更したため「兼1」から「兼3」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
23 科目	188 科目	41 科目	252 科目	23 科目 [0]	204 科目 [16]	42 科目 [1]	269 科目 [17]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{252} = \boxed{}0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	京都女子大学					学生募集停止学科数	1	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度		
文学部	4	385	—	1,540	—	1.03	1.11	—	昭和24	京都市東山区今熊野北日吉町35番地	
国文学科	4	130	—	520	学士(文学)	1.07	1.21	—	昭和24	同上	平成31年度入学定員増(5) 編入学定員減(△5)
英文学科	4	125	—	500	学士(文学)	0.98	0.95	—	昭和24	同上	平成31年度編入学定員減(△5)
史学科	4	130	—	520	学士(文学)	1.04	1.16	—	平成5	同上	平成31年度入学定員増(15) 編入学定員減(△5)
発達教育学部	4	350	—	1,400	—	1.05	1.16	—	平成16	同上	
教育学科	4	190	—	760	—	1.05	1.14	—	平成16	同上	平成31年度入学定員増(5)
教育学専攻	4	95	—	380	学士(教育学)	1.05	1.07	—	平成16	同上	平成31年度編入学定員減(△5)
養護・福祉教育学専攻	4	60	—	240	学士(教育学)	1.13	1.45	—	平成31	同上	
音楽教育学専攻	4	35	—	140	学士(教育学)	0.91	0.80	—	平成16	同上	平成31年度編入学定員減(△5)
児童学科	4	105	—	420	学士(児童学)	1.05	1.22	—	平成16	同上	
心理学	4	55	—	220	学士(心理学)	1.01	1.10	—	平成31	同上	
家政学部	4	240	—	960	—	1.10	1.30	—	昭和24	同上	
食物栄養学科	4	120	—	480	学士(家政学)	1.08	1.28	—	昭和24	同上	
生活造形学科	4	120	—	480	学士(家政学)	1.11	1.32	—	平成5	同上	平成31年度入学定員増(20) 編入学定員減(△5)
生活福祉学科	4	—	—	—	学士(家政学)	—	—	—	平成16	同上	平成31年度より学生募集停止
現代社会学部	4	290	—	1,160	—	1.06	1.15	—	平成12	同上	
現代社会学科	4	290	—	1,160	学士(現代社会)	1.06	1.15	—	平成12	同上	平成31年度編入学定員減(△5)
法学部	4	120	—	480	—	1.00	1.10	—	平成23	同上	
法学科	4	120	—	480	学士(法学)	1.00	1.10	—	平成23	同上	
大学全体	4	1,385	—	5,540	—	1.05	1.16	—	—	—	

大学の名称	京都女子大学大学院					学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度
文学研究科		27	—	63	—	0.17	0.22	—	昭和41	京都市東山区今熊野北日吉町35番地
国文学専攻		9	—	21		0.08	0.08	—	昭和41	同上
博士前期課程	2	6	—	12	修士(国文学)	0.16	0.16	—	昭和41	同上
博士後期課程	3	3	—	9	博士(文学)	0.00	0.00	—	平成13	同上
英文学専攻		9	—	21		0.04	0.00	—	昭和41	同上
博士前期課程	2	6	—	12	修士(英文学)	0.08	0.00	—	昭和41	同上
博士後期課程	3	3	—	9	博士(文学)	0.00	0.00	—	平成13	同上
史学専攻		9	—	21		0.40	0.50	—	昭和41	同上
博士前期課程	2	6	—	12	修士(史学)	0.58	0.66	—	昭和41	同上
博士後期課程	3	3	—	9	博士(文学)	0.22	0.33	—	平成13	同上
発達教育学研究科		31	—	65	—	0.28	0.22	—	平成18	同上
教育学専攻		9	—	21		0.40	0.33	—	平成18	同上
博士前期課程	2	6	—	12	修士(教育学)	0.25	0.00	—	平成18	同上
博士後期課程	3	3	—	9	博士(教育学)	0.55	0.66	—	平成18	同上
心理学専攻		8	—	16		0.25	0.25	—	平成18	同上
博士前期課程	2	8	—	16	修士(心理学)	0.25	0.25	—	平成18	同上
表現文化専攻		8	—	16		0.37	0.37	—	平成18	同上
修士課程	2	8	—	16	修士(表現文化)	0.37	0.37	—	平成18	同上
児童学専攻		6	—	12		0.00	0.00	—	平成18	同上
修士課程	2	6	—	12	修士(児童学)	0.00	0.00	—	平成18	同上
家政学研究科		18	—	38		0.44	0.50	—	昭和42	同上
食物栄養学専攻		6	—	12		0.75	1.00	—	昭和42	同上
博士前期課程	2	6	—	12	修士(食物学)	0.75	1.00	—	昭和42	同上
生活造形学専攻		6	—	12		0.41	0.33	—	平成13	同上
博士前期課程	2	6	—	12	修士(家政学)	0.41	0.33	—	平成13	同上
生活福祉学専攻		4	—	8		0.12	0.00	—	平成18	同上
博士前期課程	2	4	—	8	修士(生活福祉学)	0.12	0.00	—	平成18	同上
生活環境学専攻		2	—	6		0.50	0.50	—	平成16	同上
博士後期課程	3	2	—	6	博士(家政学)	0.50	0.50	—	平成16	同上
現代社会研究科		9	—	21	—	0.22	0.44	—	平成16	同上
公共圏創成専攻		9	—	21		0.22	0.41	—	平成16	同上
博士前期課程	2	6	—	12	修士(現代社会)	0.33	0.50	—	平成16	同上
博士後期課程	3	3	—	9	博士(現代社会)	0.11	0.33	—	平成18	同上
法学研究科		5	—	10	—	0.10	0.00	—	平成27	同上
法学専攻		5	—	10	—	0.10	0.00	—	平成27	同上
修士課程	2	5	—	10	修士(法学)	0.10	0.00	—	平成27	同上
大学院全体		90	—	197	—	0.25	0.29	—	—	

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
 ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (平成30年)	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。	遵守事項 定年を迎える教員の後任採用にあたっては、研究分野、年齢構成を考慮し、定年規程の範囲内での採用を計画している。	履行中 定年を迎える教員の後任採用にあたっては、研究分野、年齢構成を考慮し、定年規程の範囲内での採用を計画しており、今後、改善が図られる見通しである。
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和元年度)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和2年度)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和3年度)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<発達教育学部 心理学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

- ・内部質保証推進会議（添付：内部質保証推進会議規程）
- ・教学マネジメント専門部会（添付：教学マネジメント専門部会運営内規）
- ※前年度までの全学自己点検・評価委員会、自己点検実施委員会、内部評価委員会、FD委員会、FD推進委員会を再編した。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

- ・全学自己点検・評価委員会（2021年度：3回 多人数・対面での開催を避け、メール会議にて実施）
- ・自己点検実施委員会（2021年度：1回 多人数・対面での開催を避け、メール会議にて実施）
- ・内部評価委員会（2021年度：2回 多人数・対面での開催を避け、メール会議にて実施）
- ・FD委員会（2021年度：2回 出席率100%）
- ・FD推進委員会（2021年度：6回 出席率90%）

c 委員会の審議事項等

全学自己点検・評価委員会

- ・2021年度自己点検・評価活動について
- ・本年度の自己点検・評価結果のまとめについて
- ・全学自己点検・評価委員会規程、自己点検実施委員会内規、内部評価委員会内規の廃止について

自己点検実施委員会

- ・2021年度自己点検・評価結果について

内部評価委員会

- ・内部評価の実施について
- ・内部評価内容の確認について

FD委員会

- ・FD推進計画（案）について
- ・「授業アンケート」の実施について
- ・「学生アンケートによる優秀授業賞」の選定について

FD推進委員会

- ・各学科・専攻でのFDの取り組みについて
- ・「授業アンケート」の実施について
- ・「授業アンケート」結果に基づく授業改善報告書の作成について
- ・「大学院生アンケート」の実施について
- ・FD講演会及び交流会の実施について
- ・授業公開の実施について
- ・『FD Information』の作成について
- ・「教学マネジメント研修会」の実施について
- ・『アカデミック・スキル2022』について
- ・大学院アンケートの総括結果について

② 実施状況

a 実施内容

- ・認証評価機関（大学基準協会）の基準を基にした、自己点検・評価活動の実施。
- ・自己点検・評価における教学IRデータの検証。
- ・教員、事務職員が互いの考え方の共有し、理解を深めることを目的とした「教職員交流会」を実施。
- ・授業アンケートを、前期・後期各1回実施。
- ・大学院教育の改善に資することを目的として、大学院生アンケートを実施。
- ・年度始めに、新任教員対象のオリエンテーションを実施。
- ・授業の方法・内容に関して、個々の教員が改善のきっかけを得ることを目的として、授業公開を実施。
- ・各学科・専攻でテーマを設定してFDを実施し、FD推進委員会がその取組内容等を可能な範囲において支援。
- ・情報紙「FD Information」を発行。
- ・初年次演習教材「アカデミック・スキル2022」を発行。

b 実施方法

・学長を委員長とする「全学自己点検・評価委員会」に、事務局長、法人本部長等を加え、法人と大学の接続を確保しながら学長のガバナンスの下での点検・評価を行う体制とし、また、学部長、研究科委員長に加えて各学科・専攻より選出された教員と、事務管理職員全員を委員とすることで、教職協働で実施する体制を構築している。さらに「全学自己点検・評価委員会」の下に「自己点検実施委員会」と「内部評価委員会」を設け、それぞれの委員会の下で実働的に点検・評価を推進する内部質保証システムを確立した。

・「自己点検実施委員会」は、学内の諸委員会との連携して全学的な視点および各学科・専攻単位、各研究科単位の個別の視点による点検・評価を実施し、その結果を点検レポートとしてまとめる。「内部評価委員会」は、上記の点検レポートに対して内部評価を実施し、改善コメント等を付す。改善コメント等は、自己点検実施委員会に通知され、適宜、改善に向けての対応が検討される。最終的な点検・評価結果は、全学自己点検・評価委員会において、年次報告書としてまとめられ、次年度予算等策定にあたっての資料とされる。

・点検・評価は大学基準協会の定める評価項目をベースに、本学独自の評価項目を設定して実施。点検・評価の実施にあたっては、大学改革推進室よりIRデータを提供し、エビデンスに基づく点検・評価を支援している。

- ・FD講演会については、オンデマンド型で実施。
- ・教職員交流会では、参加者を少人数のグループに分け、テーマに関する意見交換を実施した。
- ・授業アンケートについては、専任及び非常勤講師の担当科目について、「京女ポータル」を活用しweb上で実施した。
- ・大学院生アンケートについては、「京女ポータル」を活用しweb上で実施した。
- ・新任教員対象オリエンテーションでは、本学の教育支援体制及び授業、教育・研究活動（個人研究費・学内助成等）体制等について資料を基に説明し、その他学年暦や年間行事予定等についてあわせて説明を行った。
- ・授業公開については、全教員（非常勤講師を含む）に協力者を募り、オンデマンド・対面型で実施した。
- ・各学科・専攻が独自に取り組むFDについては、テーマに基づき各学科・専攻にて実施し、終了後に報告書を提出し検証をおこなった。
- ・FDに関する情報を収集し、教員へ発信するため、情報誌「FD Information」を発行した。
- ・新入生に配付する「アカデミック・スキル2022」の改訂を行った。また冊子での配付を取りやめ、大学HP上での公開に変更した。
- ・研究倫理に関する研修として、一般財団法人公正研究推進協会が提供する「eAPRIN」及び日本学術振興会が提供する「eLCoRE」の二種類を所属する教員を対象に提供し、受講状況を確認した。
- ・オックスフォード大学が提供する「EMI (English as Medium of Instruction) training program オンラインコース」を所属教員を対象に提供し、参加者にはレポートを求めた。
- ・教員業績の自己評価を実施し、課題、次年度に向けた目標を取りまとめた。一次評価は、学部長等が行い、評価結果を学長に報告し、学長は一次評価の結果を踏まえ、最終評価を行った。評価結果は学長名で当該教員に通知し、今後の改善・向上の参考とした。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・FD講演会 2021年11月10日 オンライン・対面開催（参加者206名）
テーマ：「Microsoft Teams基本操作を最新機能の紹介」
講師：(株)ワークアカデミー 川上雄一郎氏
2021年12月8日 ZOOMウェビナー開催（参加者140名）
テーマ：「教学マネジメントとは」
講師：立命館大学 沖 裕貴氏
事例発表：京都女子大学文学部長 金澤 哲氏
- ・大学SD教職員交流会 2021年11月24日（参加者40名）
テーマ：性の多様性に向き合う女子大学-トランスジェンダー女性の受け入れに向けた議論と課題-
講師：日本女子大学 小山 聡子氏
- ・授業アンケート（前期）7月下旬～8月上旬（回収率：53.9%）（後期）1月中旬～1月下旬（回収率：40.8%）
- ・大学院生アンケート 2021年12月1日～12月24日 対象者：大学院生68名（回収率：67.6%）
- ・授業の公開・視聴 2021年度前期授業期間・後期授業期間（試験期間を除く）
- ・情報紙「FD Information」の発行 第29号：2022年3月発行
- ・「アカデミック・スキル2022」の発行 2022年度入学生用（HPに掲載）
- ・教員業績評価 業績データの更新及び活動報告書の提出 2021年2月13日～4月6日
一次評価の実施 2021年6月25日～8月5日
最終評価の実施 2021年8月8日～11月26日

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・授業アンケートに対する各授業担当者の所見並びに改善方法に関する報告を作成し、学生の授業選択に資するため、アンケート集計結果（自由記述項目入力データは除く）とあわせて学内限定で公開した。
- ・『学生アンケートによる優秀授業賞』の表彰をおこなった。
- ・受賞者には授業の取り組みや工夫などの執筆を依頼し、『FD Information』やホームページに掲載して広く共有し、他の教員の授業改善活動に資することを企図した。
- ・授業アンケート結果に基づく学科の授業改善方策について、FD推進委員会委員が検討結果をとりまとめて報告書を作成し、FD委員会及びFD推進委員会に報告のうえ、全学に共有を図った。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

（前期）2021年7月21日～2021年8月3日
（後期）2022年1月14日～2022年1月27日

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・授業アンケートを実施した教員に、個別集計結果（自由記述項目入力データを含む）をフィードバックする。
- ・授業アンケートに対する各授業担当者による所見並びに改善方法に関する報告（授業アンケート所見）を作成し、学生へのアンケート結果の公表及び学生の授業選択に資するため、授業ごとの個別集計結果（自由記述項目入力データは除く）とあわせて学内限定で公開する。
- ・各学科・専攻等において、今後の分析・検討を行うための参考データとして、実施対象科目区分ごとの集計表に加え、「総合評価」と「その他設問」の相関散布図を作成し、各学科・専攻主任及び科目担当者に提供する。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

（5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。）

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

c 委員会の審議事項等

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

心理学科では、全てのライフステージに応じた多様な心理学的支援を実践し、生涯にわたる心の健康教育の担い手となって保健・医療および福祉の場において活躍できる人材を養成する。また、発達教育学部における公認心理師養成の意義として、学校教育の場における心理学的支援について高い知見を身につけた人材を養成することをめざしている。そのために、人間や社会に関わるデータを収集・分析し、人間を科学的に理解する方法論や、広く様々な心理学の分野についての知見を獲得し、実習等を通して科学的に思考する能力、他者に共感できる能力、高適な倫理観を身に付けることを企図したカリキュラムを構築している。また卒業後の進路として、大学院への進学も視野に入れつつ、公認心理師、企業人、公務員、および研究職として活躍できるよう、各種指導において理解や意欲を高めていくこととしている。以上の人材養成目標の下、平成31年度に発足した心理学科は、令和4年度に完成年度を迎え、今年度は定員55名に対し60名の入学者を得た。歩留まり率の誤差等で変動はあるものの安定した入学者を確保できていると言える。本学科は人材養成目標とも関連して、心理系資格の取得をめざす学生が多く在籍し、前身の教育学科心理学専攻の時代から毎年度十数名が大学院に進学している（4人に1人程度）。完成年度を迎えた4回生の卒業後の進路として、継続して一定数の大学院進学希望者が見込まれることは、本学科の教育目標の成果を示すものであり、来年度以降にはより具体的な検証が行えるものと考えている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和4年5月17日

記入例)

・令和4年5月1日 公表

b 公表方法

記入例)

・大学ホームページ上に公開している。

③ 認証評価を受ける計画

(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)

・令和6年に評価機関(大学基準協会)の評価を受審すべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書(令和4年度)

a 公表予定の有無 [有]

《 aで「有」の場合》

b 公表(予定)時期 [公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載]

《 aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

内部質保証推進会議規程

制定 令和4年4月1日

(設置)

第1条 内部質保証推進会議(以下「本会議」という。)は、京都女子大学運営規則第11条第2項に基づき、大学の教育研究並びに管理運営等の諸活動の質の保証・向上(以下「内部質保証」という。)の推進と学長の意味決定にかかる各種提案及び事業の推進についての諸種調整並びに検討を行うことを目的とする。

(役割)

第2条 本会議は、次に掲げる事項について審議及び調整を行う。

- (1) 内部質保証に関する全学的な方針の策定
- (2) 学部、研究科及びその他組織における質保証にかかる取り組みの支援
- (3) 自己点検・評価の実施に関する事項の策定
- (4) 自己点検・評価の実施に関する学部・研究科その他組織への指示
- (5) 自己点検・評価結果の検証及びこれに基づく改善・向上の方向性検討
- (6) 自己点検・評価結果の公表に関する事項
- (7) 認証評価受審に関すること
- (8) その他、内部質保証に関すること

(構成及び任期)

第3条 本会議は、次の各号の委員をもって構成する。

- (1) 学長
- (2) 各副学長
- (3) 各学部長
- (4) 総務部長
- (5) 学生支援部長
- (6) 学術支援部長
- (7) 宗教部長

2 委員の任期は、在任中とする。

(招集及び運営)

第4条 学長は本会議の議長となり、会議を招集する。

2 学長に事故あるとき、または不在のときは、副学長(大学運営)が議長の職務を代理する。

3 会議は、委員の3分の2以上の出席をもって成立する。

4 学長は本会議における意見等審議状況を踏まえ、事案の承認又は決定を行うものとする。

5 学長は、必要に応じて本会議の構成員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

(研究会・ワーキンググループ)

第5条 本会議は、内部質保証に関する特定事項を調査研究し、その成果を提案させることを目的として、必要に応じて研究会またはワーキンググループを設けることができる。

2 研究会・ワーキンググループの組織、運営に関する事項は、その都度本会議で定める。

(事務)

第6条 本会議に関する事務は、大学改革推進室がこれを行う。

(改廃)

第7条 この規程の改廃は、部局長会の議を経て学長がこれを行う。

附 則

この規程は、令和4年4月1日から施行する。

教学マネジメント専門部会運営内規

制定 令和4年4月1日

施行 令和4年4月1日

(目的)

第1条 教学マネジメント専門部会(以下、「専門部会」と言う。)は、学長の年次方針に基づく大学運営機構の年次計画実施に当たり、教学マネジメント指針(令和2年1月22日中央教育審議会大学分科会)を踏まえ、教学マネジメントの確立及び適切な運用に必要な制度・事項について検討する。

(検討事項)

第2条 専門部会は次の事項について方向性提示、施策立案、点検評価、改善施策の立案を行う。

- (1) 3ポリシー及びアセスメントポリシーに関する事項
- (2) 学修ポートフォリオの活用に関する事項
- (3) カリキュラム編成・構築、ナンバリング等に関する事項
- (4) アセスメント、成績評価基準、GPA制度に関する事項
- (5) 共通教育運営に関する基本事項
- (6) 授業運営にかかる基本方針に関する事項
- (7) IRの推進に関する事項
- (8) FD活動に関する事項
- (9) その他ICTを活用した教育等教学施策全般に関する事項

(組織)

第3条 専門部会は、次の者をもって組織する。

- (1) 副学長(大学運営担当)
- (2) 総務部長
- (3) 副学長の推薦に基づき学長が指名する教員(若干名)
- (4) 総務部長の推薦に基づき事務局長が指名する事務職員(若干名)
- (5) 高等教育開発センター専任教員
- (6) 大学改革推進室長
- (7) 教務課長

(任期)

第4条 前条第1項第1号、第2号、第5号、第6号及び第7号の委員の任期は在任中とする。

- 2 前条第1項第3号及び第4号の委員の任期は2年とし、欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残余期間とする。

(招集及び運営)

第5条 副学長は専門部会の部会長となり、専門部会を招集し主宰する。

- 2 副学長に事故あるとき、または不在のときは、総務部長が専門部会を招集する。
- 3 専門部会は原則として毎月1回開催することとする。
- 4 専門部会は委員の3分の2以上の出席をもって成立する。
- 5 副学長は必要な場合、専門部会の構成員以外の者であっても専門部会に出席させ、意見を聞くことができる。

(報告)

第6条 副学長は専門部会における検討内容及び施策について、適宜執行部会に報告し、学長の了承を得ることとする。

(教学マネジメント推進会議)

第7条 専門部会は、教学マネジメントに関する方針、施策等の説明、当該情報の共有及び意見交換を目的として
教学マネジメント推進会議を設ける。

2 教学マネジメント推進会議の運営については専門部会で定めることとする。

(連絡調整会議)

第8条 専門部会は、関連業務を効率的に遂行するために、必要に応じて連絡調整会議を開催し、専門部会の検討
結果に基づく定型的業務の連絡調整を行うこととする。

(点検・評価)

第9条 専門部会は、毎年度事業終了後、第2条に掲げる検討事項に関する点検・評価を行い、その結果を学長に
報告するものとする。

(事務の所掌)

第10条 専門部会の事務は大学改革推進室が行う。

(改廃)

第11条 本内規の改廃は、副学長の申し出に基づき学長が行う。

附 則

この内規は、令和4年4月1日から施行する。